



令和3年度 アドベンチャートラベル市場調査事業 実施報告書

2022年2月28日

①アドベンチャートラベル旅行会社向け市場調査(BtoB)

■対象：欧米豪州のAT商品を企画する旅行会社(40社以上)

※欧州はイギリス(英語圏)を中心に選定する事。

※ATTAに加盟している旅行会社が望ましい。

※調査の市場比率は、欧米をメインに市場バランスに配慮すること。

※日系旅行会社は対象外とする。

→上記該当する旅行会社に40社に対し、電話・メールにてアポイントを取り設問内容を取材。

②アドベンチャートラベラー向け市場調査(BtoC)

■対象：欧米豪州の冬のアクティビティコンテンツを主目的として

海外旅行をするトラベラー(1000名以上)

※日系旅行者は対象外とする。

※欧州はイギリス(英語圏)を中心とする。

※調査の市場比率は、欧米をメインに市場バランスに配慮すること。

→当初、上記旅行会社及びネットワークを活用しアンケート収集を行う予定でしたが、個人情報管理の問題で想定より収集が困難になったため、専門の調査会社に調査を依頼致しました。



◆ アドベンチャートラベル旅行会社向け(BtoB)市場調査結果

■アンケート依頼会社一覧

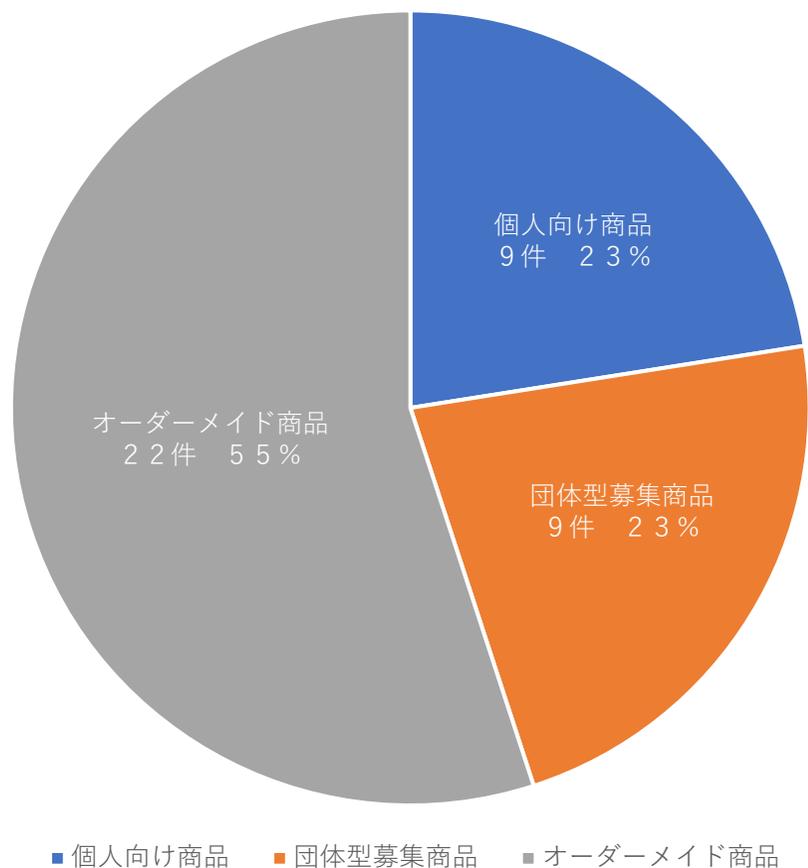
欧州	米国	オセアニア
17社	15社	8社

合計40社

■アンケート内容

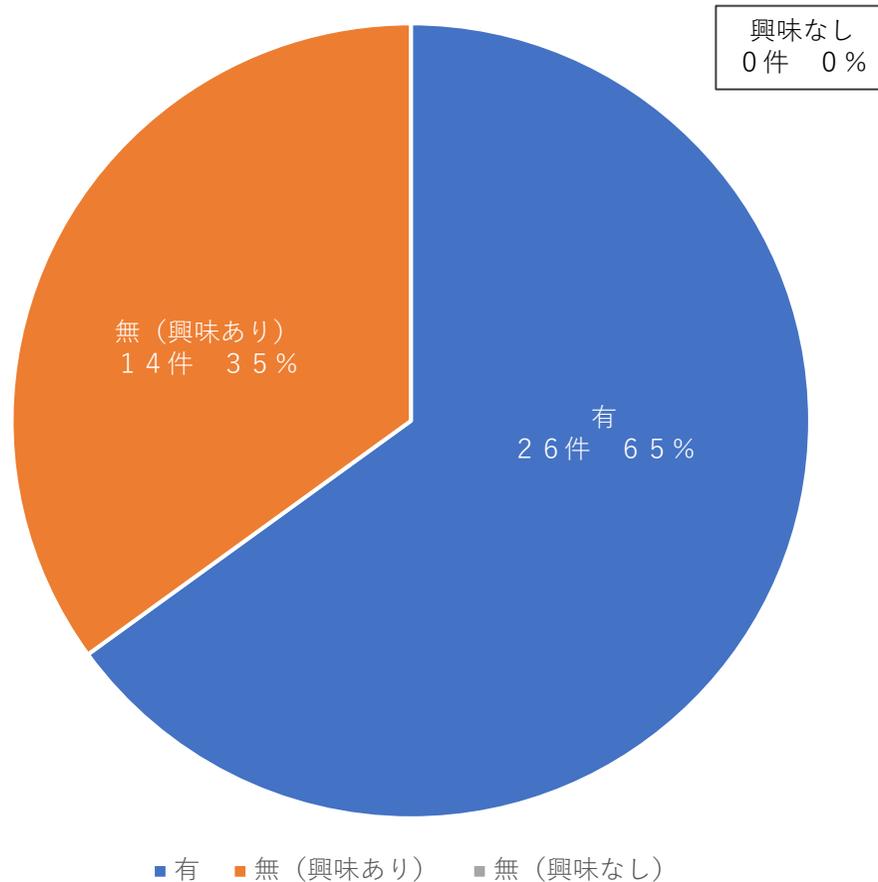
1	アクティビティ商品の販売形態	10	取り扱いアクティビティ強度と商品
2	訪日旅行商品の取り扱いについて	11	ツアー企画を開始するタイミング
3	冬のアクティビティ商品の目的地	12	旅行中の保険について
4	旅行参加1名あたりの平均販売価格帯 (航空券とランドフィーも含む)	13	冬のアクティビティツアーを企画する際に重要視するポイント
5	最も取り扱い多い旅行日数	14	冬のアクティビティ商品化について
6	取り扱いの多いホテルグレード	15	アイヌ文化についての意識調査
7	1ツアーあたりの平均参加人数	16	縄文文化についての意識調査
8	最も多い顧客年齢層	17	北海道の冬のアクティビティツアーについて 要望や質問があれば教えてください。
9	参加形態		

■1.アクティビティ商品の販売形態【選択式回答】



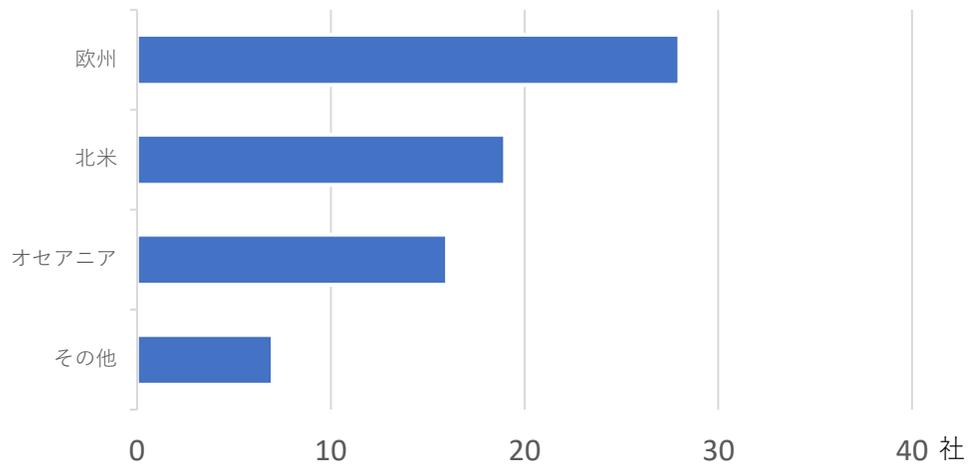
旅行者のニーズに合わせた
オーダーメイド商品が全体の
55%を占めている。

■2.訪日旅行商品の取り扱いについて【選択式回答】



訪日旅行商品の取扱があると答えた事業者が65%と半数以上を占める。日本の取り扱いはないが興味ありが35%と今後の発展が期待できる。

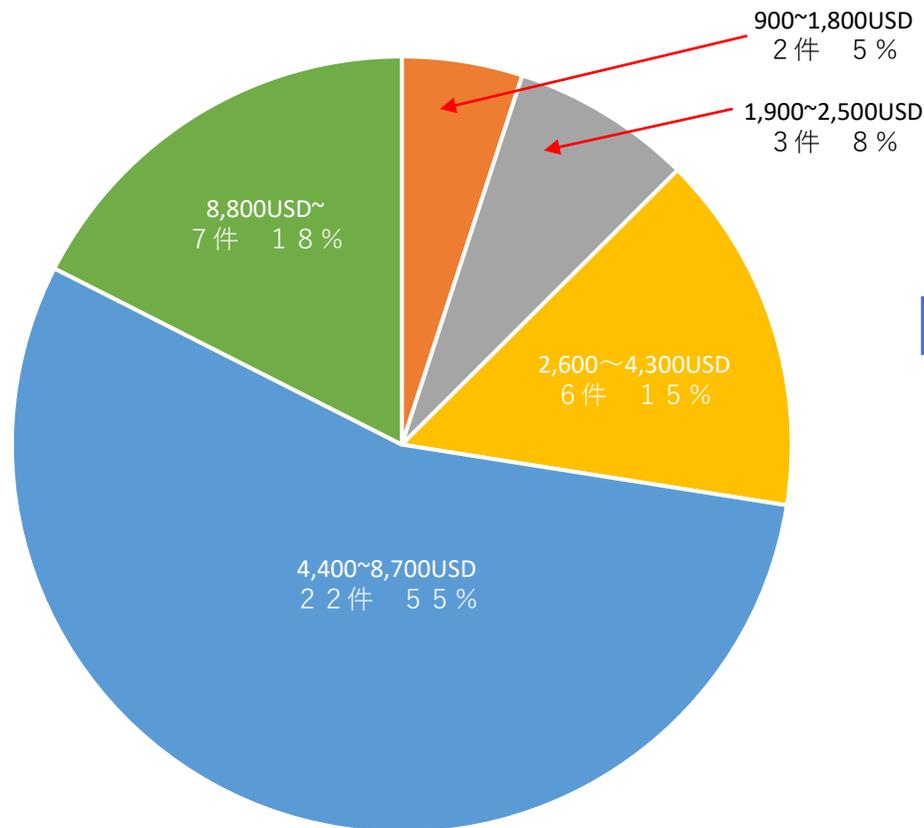
■3.冬のアクティビティ商品の目的地【複数回答可能】



欧州が全体の70%と多い。
日本は目的地としての認知度が低い
ことが伺える。

目的地	社数	割合
欧州	28	70%
北米	19	48%
オセアニア	16	40%
その他	7	18%

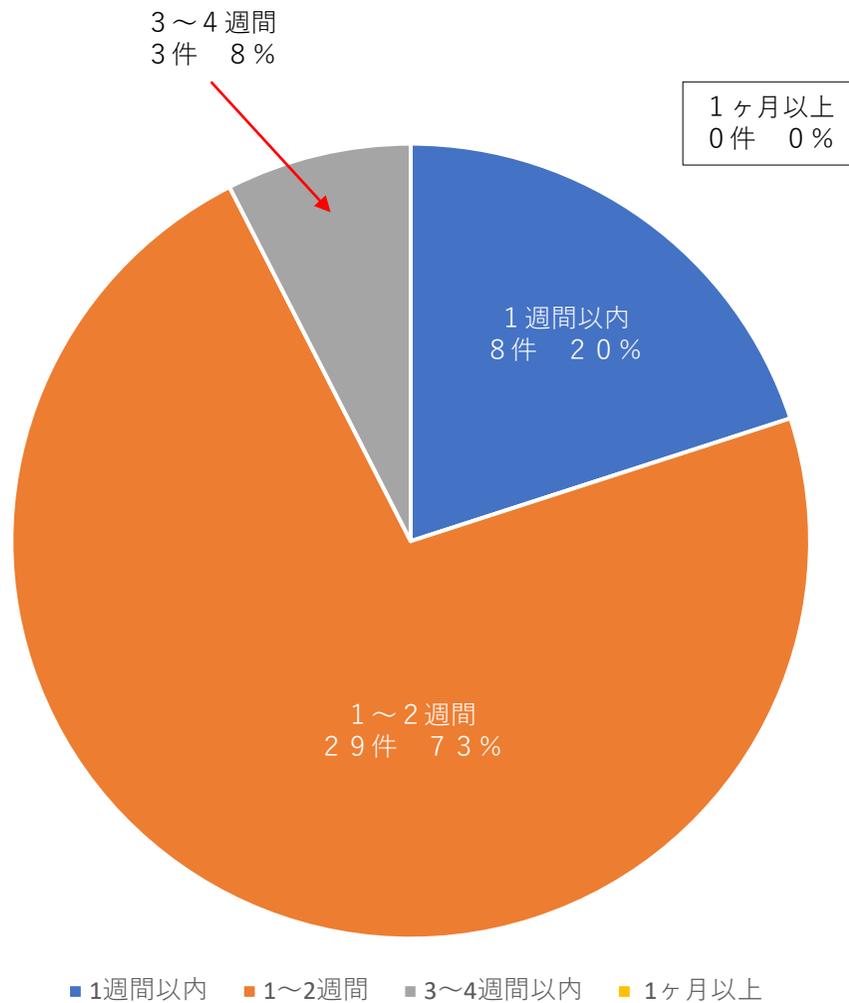
■4.旅行参加1名あたりの平均販売価格帯（航空券とランドフィーも含む）【選択式回答】



旅行費用は一人当たり4,400~8,700USD（50万円以上）が半数を占める。8,800USD~（100万円以上）も18%と高価格帯の商品の人気がある。

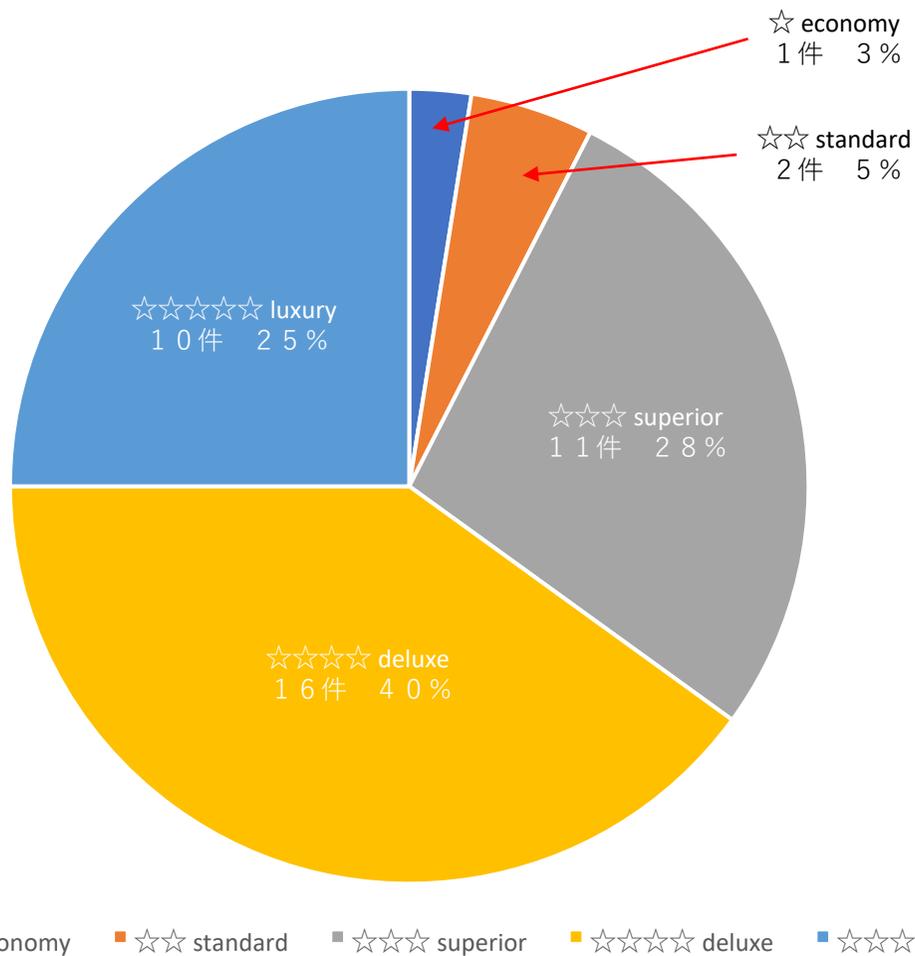
- ~900USD (750EUR)
- 1,900~2,500USD (1,600~2,100EUR)
- 4,400~8,700USD (3,800~7,500EUR)
- 900~1,800USD (760~1,500EUR)
- 2,600~4,300USD (2,200~3,700EUR)
- 8,800USD~ (7,600EUR)

■5.最も取り扱い多い旅行日数【選択式回答】



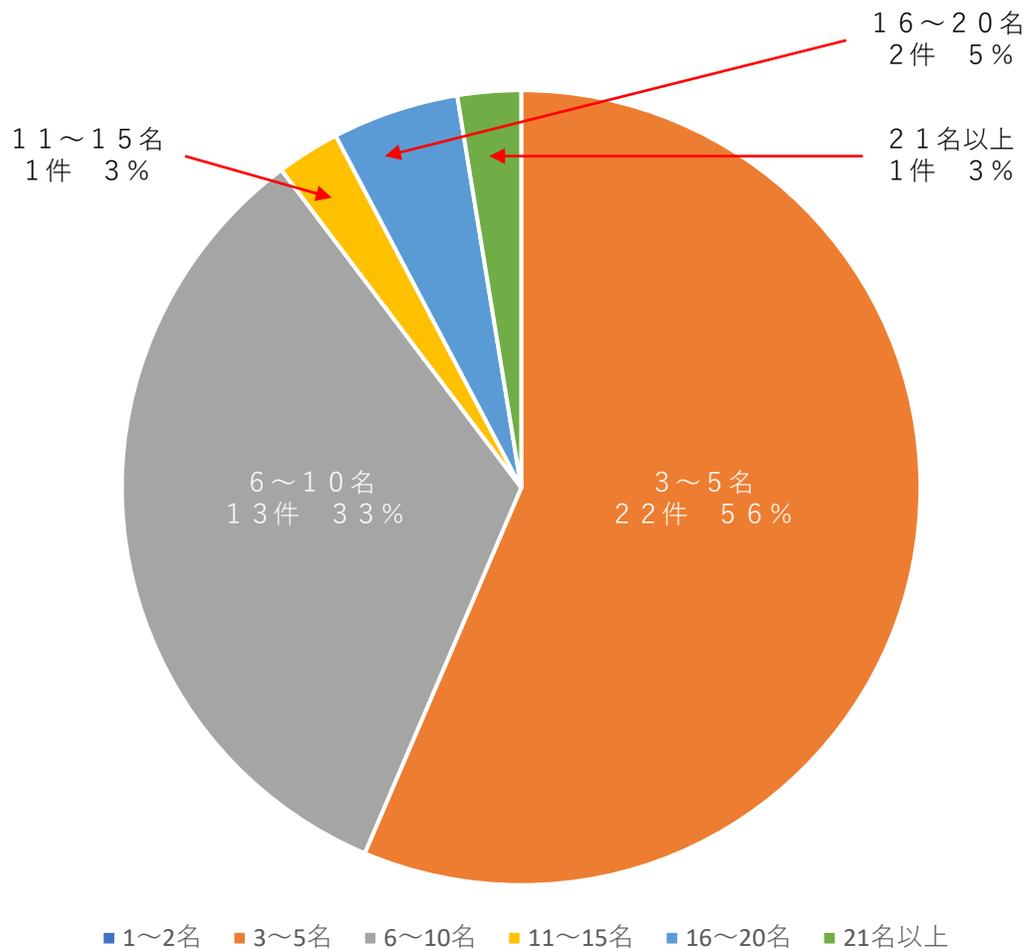
旅行期間は1~2週間で全体の73%を占め、旅行期間の設定が長いことがわかる。

■6.取り扱いの多いホテルグレード【選択式可能】



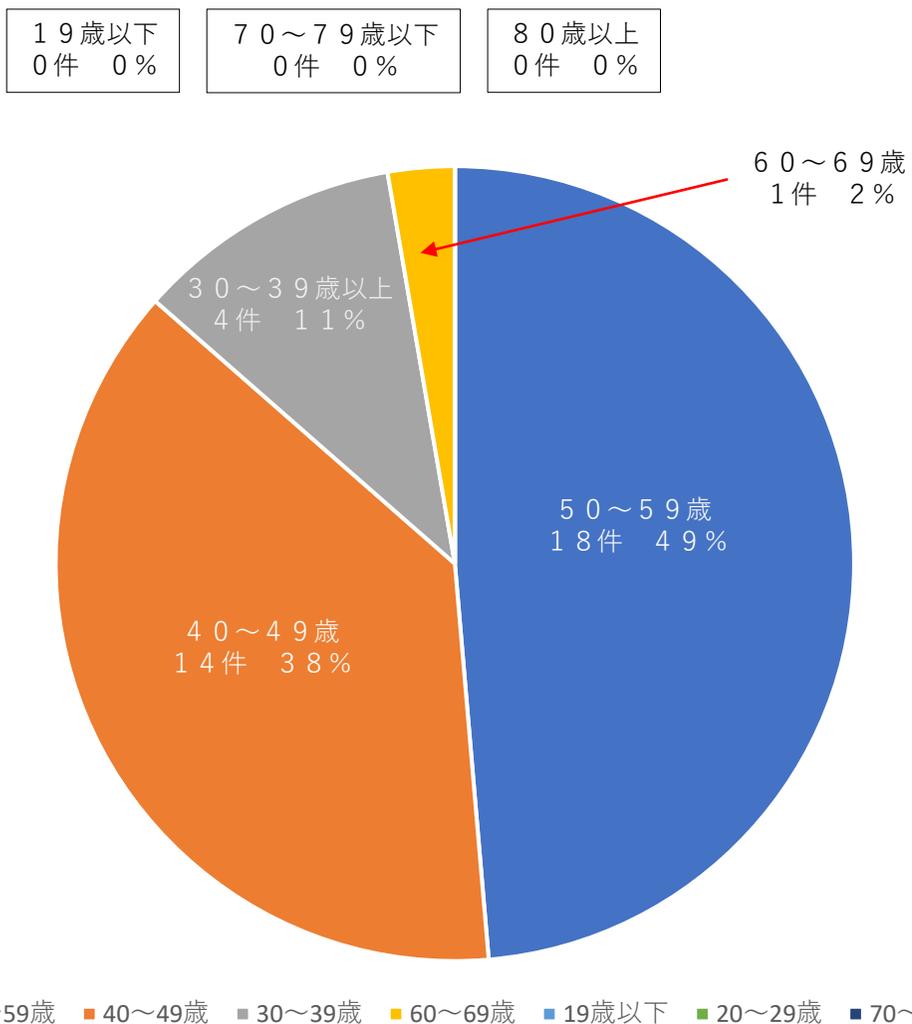
デラックス・ラグジュアリーを
足すと全体の65%を占めており
ハイクラスのホテルへの関心が高い
ことが分かる。

■7.1ツアーあたりの平均参加人数【選択式回答】



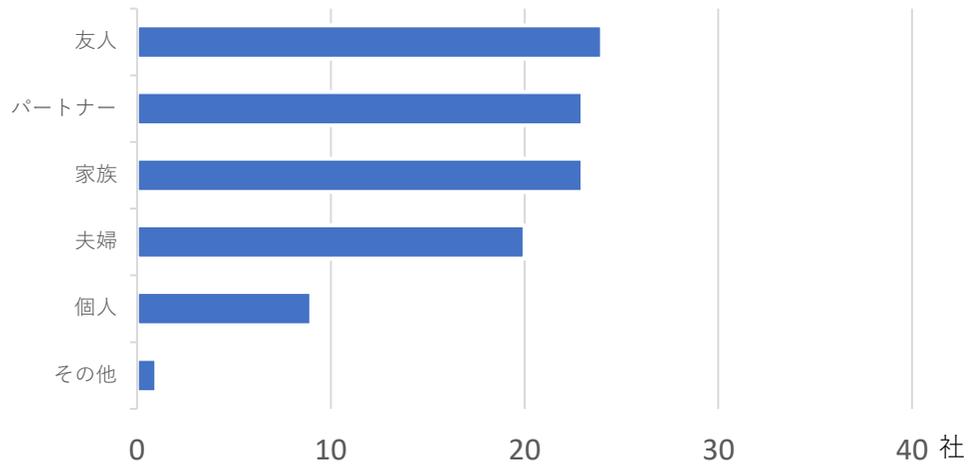
約9割のツアーが10名以下のグループで、1グループの人数は3~5名での構成が56%と半数以上を占める。

■8.最も多い顧客年齢層【選択式回答】



年齢層は40～50代が87%と大半を占めている。アクティブシニア層の興味が高いことが分かる。

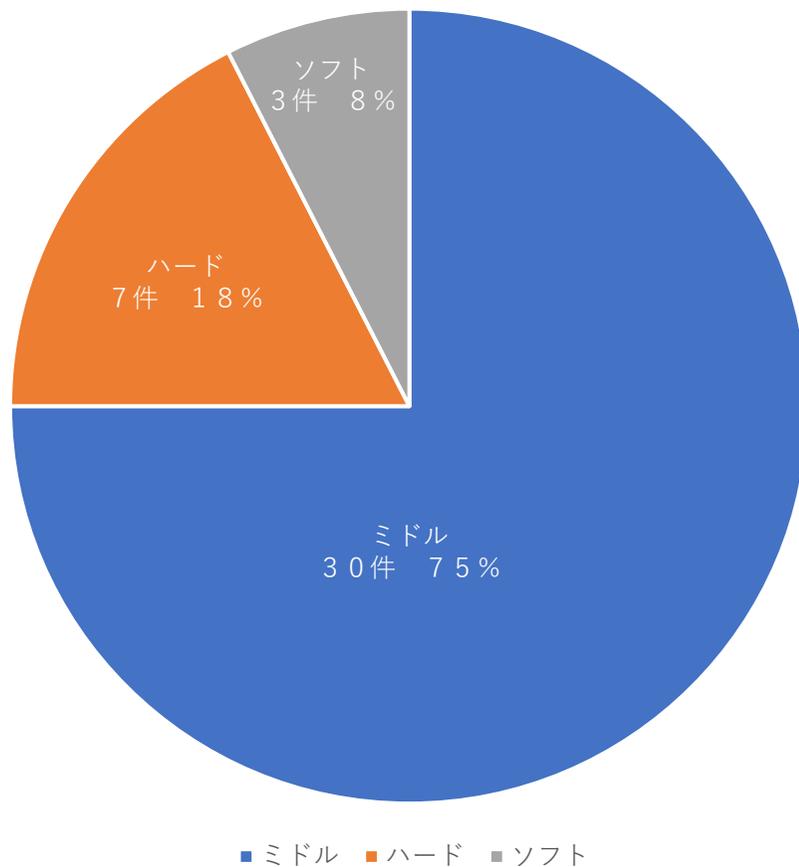
■9.参加形態【複数回答可能】



P 1 3 記載の通り少人数で構成され、親密な関係性で構成されることが多い。

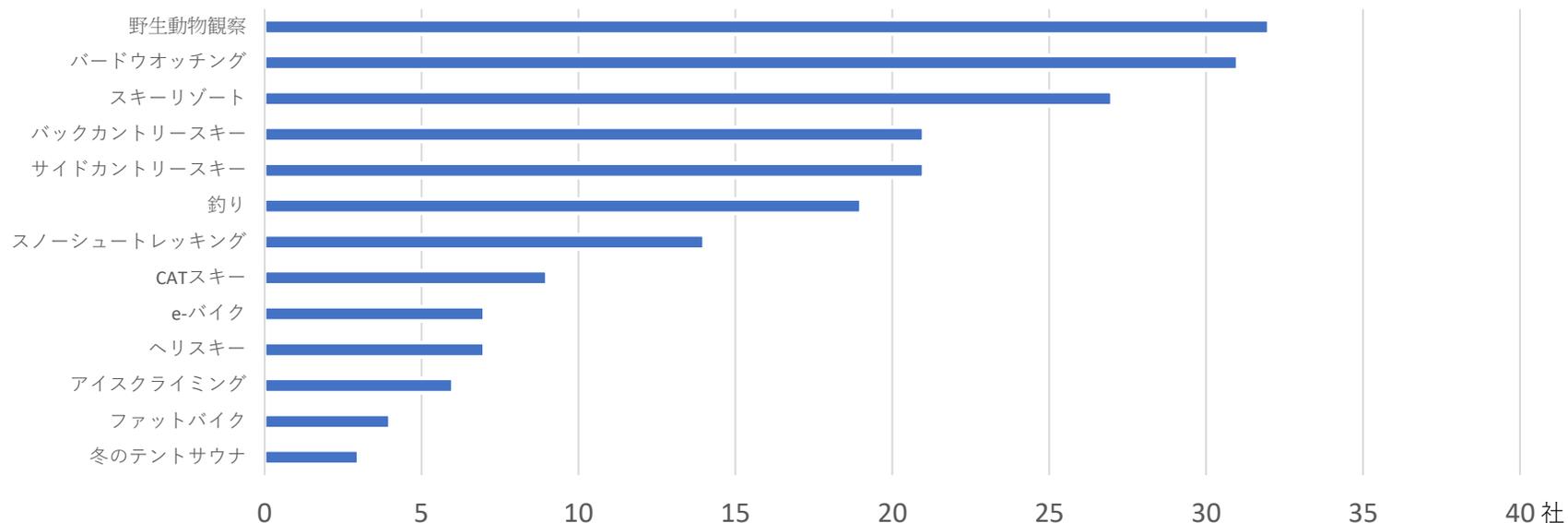
友人	パートナー	家族	夫婦	個人	その他
60%	58%	58%	50%	23%	3%

■10.取り扱いアクティビティ強度【選択式回答】



参加者の経験レベルはミドルが75%を占めている。

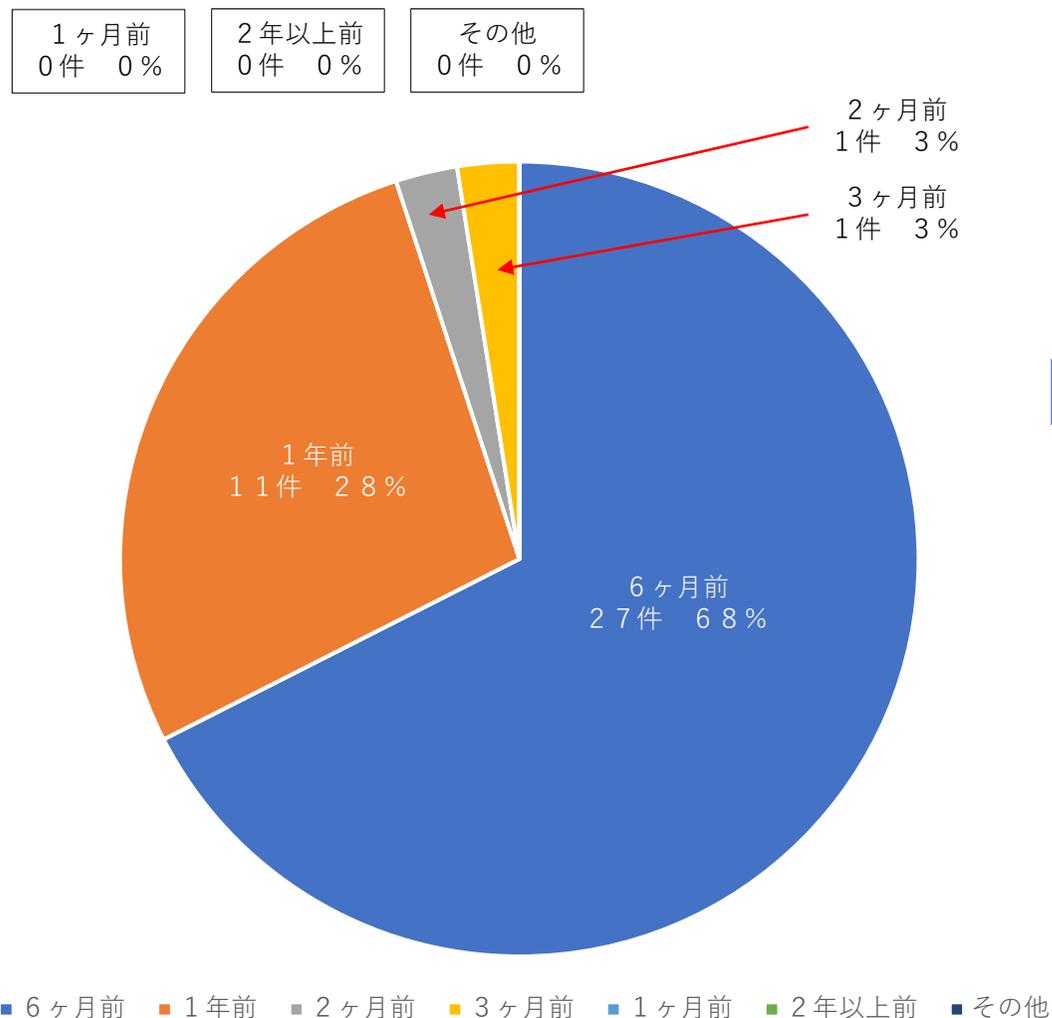
■10.取り扱いアクティビティ商品【複数回答可能】



野生動物観察	バードウォッチング	スキーリゾート	バックカントリースキー	サイドカントリースキー	釣り	スノーシュートレッキング	CATスキー	e-バイク	ヘリスキー	アイスクライミング	ファットバイク	冬のテントサウナ
80%	78%	68%	53%	53%	48%	35%	23%	18%	18%	15%	10%	8%

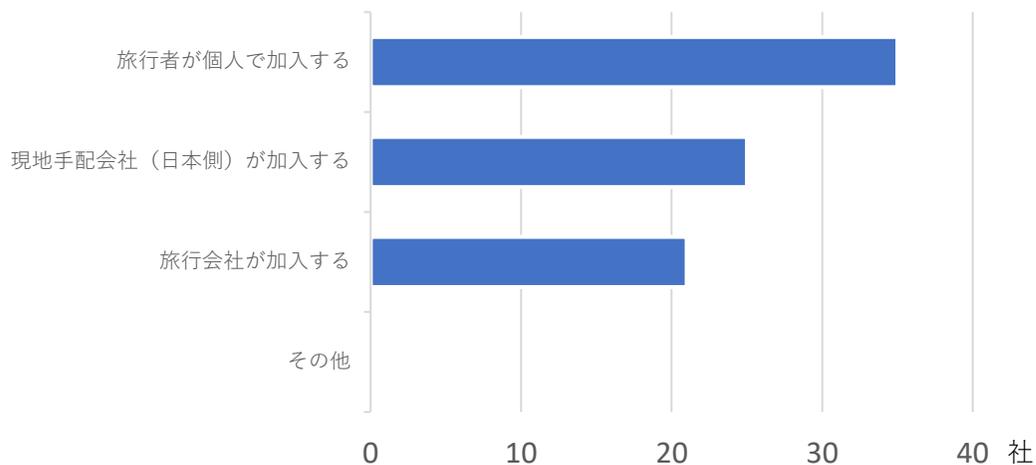
スキーリゾート関連も多いが野生動物観察やバードウォッチングといった内容のツアーの取り扱いが多いことが分かる。

■11. ツアー企画を開始するタイミング【選択式回答】



旅行会社の営業方針によっても異なるが6ヶ月前に企画を行うのが68%と半数以上を占めている。またオーダーメイド型は6ヶ月前、団体型募集は1年前に企画を行うケースが多い。

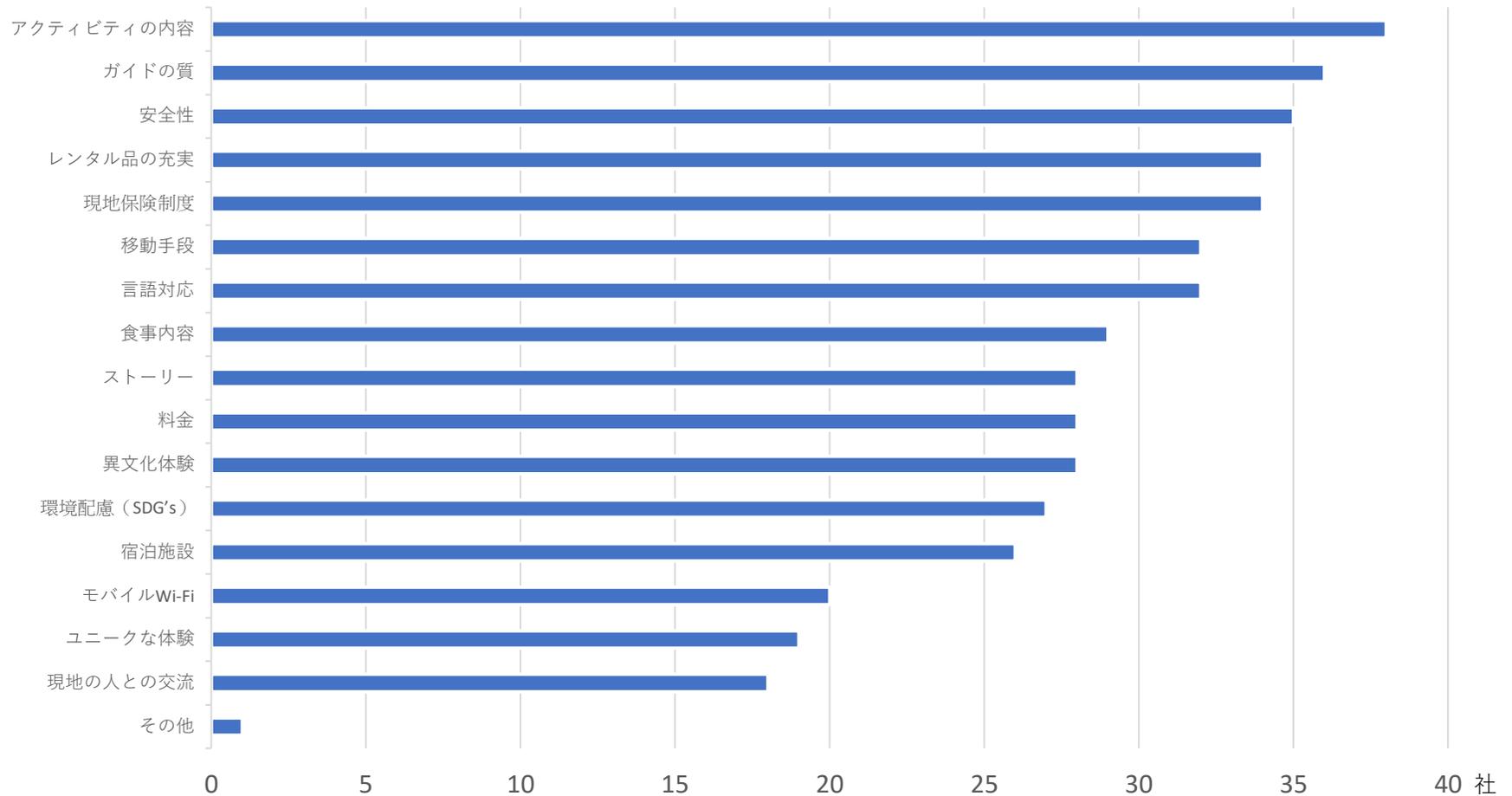
■12.旅行中の保険について【複数回答可能】



海外エージェントは
旅行者個人が保険に加入
することを勧めている傾
向がある。

旅行者が個人で加入する	現地手配会社（日本側）が加入する	旅行会社が加入する	その他
88%	63%	53%	0%

■13.冬のアクティビティツアーを企画する際に重要視するポイント【複数回答可能】



■13.冬のアクティビティツアーを企画する際に重要視するポイント【複数回答可能】

アクティビティの内容	ガイドの質	安全性	レンタル品の充実	現地保険制度	移動手段	言語対応	食事内容	ストーリー
95%	90%	88%	85%	85%	80%	80%	73%	70%

料金	異文化体験	環境配慮 (SDG's)	宿泊施設	モバイルWi-Fi	ユニークな体験	現地の人との交流	その他
70%	70%	68%	65%	50%	48%	45%	3%

ツアー造成にあたりアクティビティの内容を最重視していることが分かる。地元の人との交流については関心が高くない。

■14.冬のアクティビティ商品化について【5段階評価】

		商品化できる (人数)	%	商品化を検討し たい(人数)	%	興味はあるが商 品化はできない (人数)	%	商品化できない (人数)	%	興味がない (人数)	%
1	スキー場	35	87.5	3	7.5	2	5.0	0	0	0	0
2	サイドカントリースキー	34	85.0	4	10.0	2	5.0	0	0	0	0
3	バックカントリースキー&スノーボード	34	85.0	4	10.0	2	5.0	0	0	0	0
4	クロスカントリースキー	24	60.0	7	17.5	7	17.5	0	0	2	5.0
5	CATスキー	27	67.5	9	22.5	4	10.0	0	0	0	0
6	ヘリスキー	26	65.0	9	22.5	5	12.5	0	0	0	0
7	アイスクライミング	19	47.5	12	30.0	7	17.5	0	0	2	5.0
8	野生動物ウォッチング	34	85.0	2	5.0	3	7.5	0	0	1	2.5
9	バードウォッチング	34	85.0	3	7.5	2	5.0	0	0	1	2.5
10	流水ウォーク	21	52.5	13	32.5	4	10.0	0	0	2	5.0
11	流水ダイビング	16	40.0	8	20.0	3	7.5	1	2.5	2	5.0
12	ワカサギ釣り	17	42.5	14	35.0	8	20.0	0	0	1	2.5
13	ファットバイク	17	42.5	12	30.0	9	22.5	0	0	2	5.0
14	e-バイク	21	52.5	9	22.5	9	22.5	0	0	1	2.5
15	スノーシュートレッキング	30	75.0	6	15.0	3	7.5	0	0	1	2.5
16	冬のテントサウナ	30	75.0	7	17.5	2	5.0	0	0	1	2.5

北海道のウィンターアクティビティに海外エージェントがとても興味を持っていることが分かる。これらの内容を商品造成にいかすことは有効的である。

■15.アイヌ文化についての意識調査【5段階評価】

質問内容

北海道にはアイヌ文化という13世紀から現代までに至る歴史のなかで生み出された文化があります。自然の恵みに感謝し、自分たちに役立つもの、自分たちの力の及ばないものを神として、日々、祈りと様々な儀式を行ってきました。彼ら先住民族の歴史文化に触れることもアクティビティコンテンツとして体験したいと思いませんか。

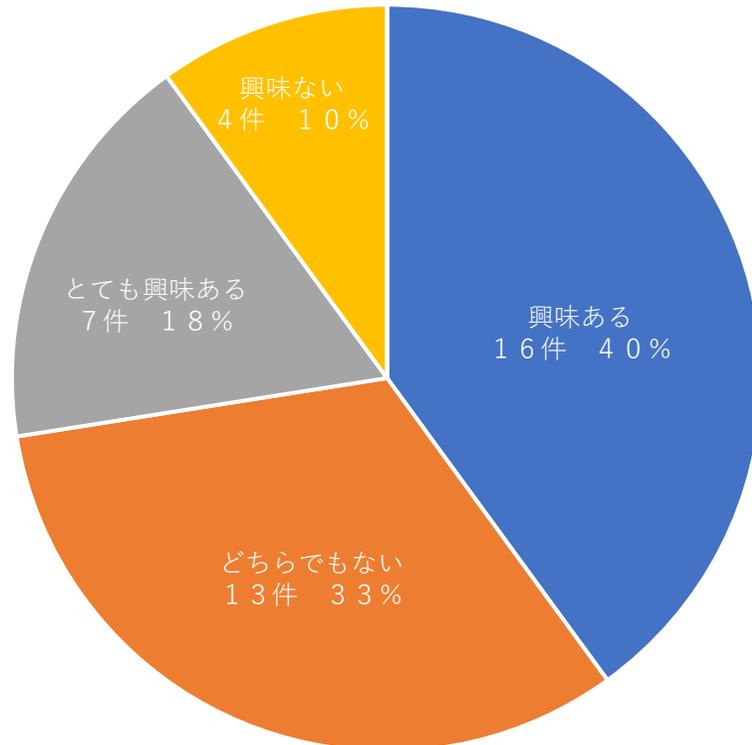
		商品化できる (人数)	%	商品化を検討し たい(人数)	%	興味はあるが商 品化はできない (人数)	%	商品化できない (人数)	%	興味がない (人数)	%
1	ウポポイ	19	47.5	16	40.0	4	10.0	0	0	1	2.5
2	アイヌ古式舞踊鑑賞(阿寒湖アイヌシアター)	18	45.0	18	45.0	3	7.5	0	0	1	2.5
3	アイヌ伝統儀式	19	47.5	17	42.5	3	7.5	0	0	1	2.5
4	アイヌ伝統楽器体験	19	47.5	16	40.0	4	10.0	0	0	1	2.5
5	アイヌ木彫り体験	18	45.0	17	42.5	4	10.0	0	0	1	2.5
6	アイヌ文様刺繍体験	18	45.0	17	42.5	4	10.0	0	0	1	2.5
7	アイヌ文化の食事	19	47.5	17	42.5	3	7.5	0	0	1	2.5
その他意見											
ヨーロッパと北アメリカからの冬のゲストは主にスキーに来ています。彼らが文化活動をするために時間を取るならばスキーでの時間を失うことがないように午後以降2-3時間以内でできる体験であるべきです。											
アイヌ文化と地元料理に興味があります。											

海外エージェントはアイヌ文化に興味を持っている。アクティビティと組み合わせる上での問題点もある。エリア・時間など。

■16.縄文文化についての意識調査【5段階評価】

質問内容

縄文は日本独自の時代区分。約1万年以上続いた時代。「農耕・牧畜」と定住がほぼ同時に始まった世界の他地域とは異なり、縄文の人々は獣や魚、果物などをとって食べる「狩猟・採集・漁労」の生活をしながら、1カ所に定住するようになった。北東北と北海道に点在する17の遺跡が世界遺産に登録されました。



縄文文化への興味関心58%と高く異文化を伝えるコンテンツとして商品造成を検討する価値はある。

■ 興味ある ■ どちらでもない ■ とても興味ある ■ 興味ない ■ わからない

■17.北海道の冬のアクティビティツアーについて要望や質問があれば教えてください (コメント抜粋)

1	北海道のパウダースノーは最高峰だと聞きます。世界中のスキーヤーや北海道でスキーをすることができて羨ましいです。
2	企業グループ、学校グループ、または楽しい冒険を探している友人の社交グループのために、特別なカスタムカヤック体験を企画しています。冬のカヌーなど、北海道で体験できるアクティビティを知りたいです。
3	冬のアクティビティだけでなく、自然、文化、歴史でも知られる旅をしたいです。
4	スキーリゾートなど地元で購入できる保険についてもっと知りたいです。
5	北海道で冬に出会える野生動物の種類と出会えるチャンスを知りたいです。
6	ツアーを魅力的にする1つのアイデアは、フードツアーです。さまざまなレストランを訪れ、料理を食べてどのように作られるのかなど話を聞きたいです。
7	北海道での旅行がイメージできるプロモーションパッケージが欲しいです。
8	北海道で冬のアドベンチャートラベルを行う際のストーリーを考える際のヒントが欲しいです。
9	旅行者のモチベーションやタイプに合わせて、現地でのコミュニケーションを取る、文化に触れるなどの経験を与えてあげたいです。
10	現地アクティビティガイドのプロフィールリストはありますか？



◆ アドベンチャートラベラー向け(BtoC)市場調査結果

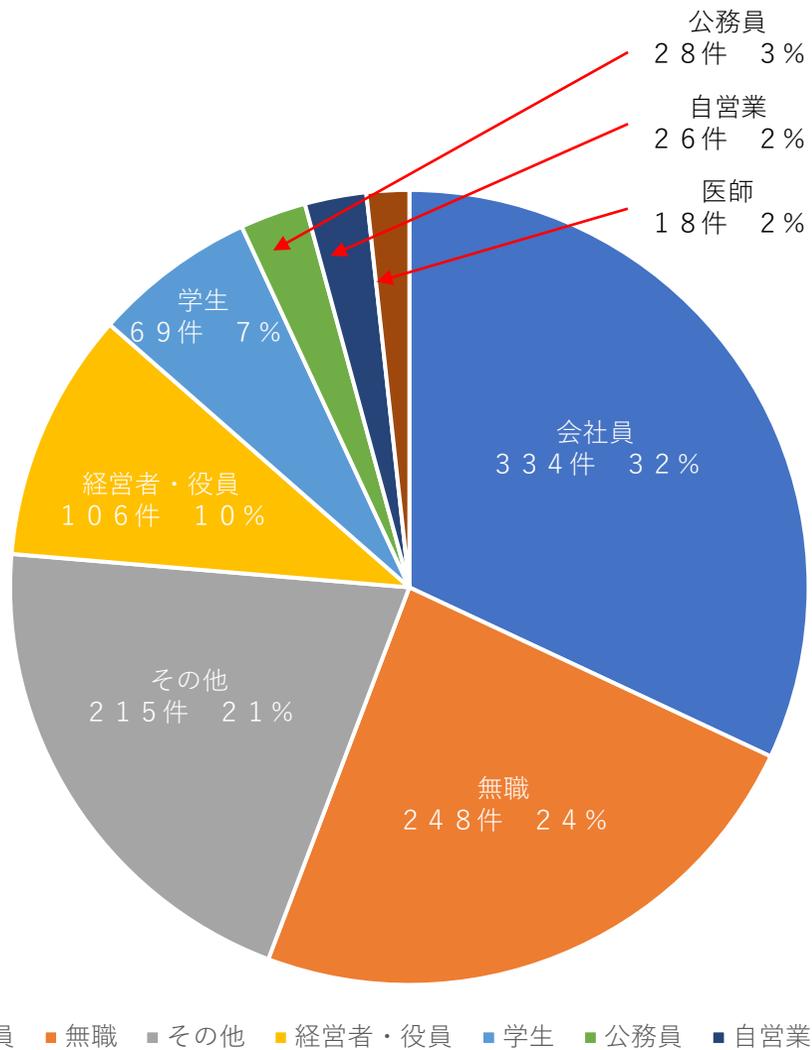
■アンケート内容

1	居住国	13	アクティビティコンテンツを選ぶ際に重要視していることについて教えてください
2	職業 / 年齢	14	日本に行ったことがありますか
3	誰と旅行に行きますか	15	前問で「ある」と答えた方への質問です 北海道に行ったことがありますか
4	よく行く国	16	北海道の知っている場所をお答えください
5	あなたのアクティビティスキル（経験値）について教えてください	17	北海道では以下の冬のアクティビティが楽しめます 興味のあるものについて教えてください
6	よく行う冬のアクティビティについて教えてください	18	北海道の冬のスキー・スノーボードについて興味のあるものについて教えてください
7	旅行にかける旅行費用について教えてください（航空券費用も含む）	19	旅行での食文化について興味のあるものを教えてください
8	平均旅行期間について教えてください	20	宿泊施設を選ぶ際に重要視することについて教えてください
9	必要とする通信環境について教えてください	21	アイヌ文化についての意識調査
10	宿泊したいホテルグレードについて教えてください	22	縄文文化についての意識調査
11	アクティビティコンテンツの情報収集方法について教えてください	23	北海道の冬のアクティビティについて要望や質問があれば教えてください
12	旅行の予約方法について教えてください		

■1.居住国

	居住国	全体数	%
1	英国	253	24.2
2	カナダ	251	24.0
3	ドイツ	250	23.9
4	米国	164	15.7
5	オーストラリア	105	10.1
6	デンマーク	4	0.4
7	フランス	3	0.3
8	フィンランド	2	0.2
9	アイルランド	2	0.2
10	ニュージーランド	2	0.2
11	スイス	2	0.2
12	チェコ	1	0.1
13	アイスランド	1	0.1
14	オランダ	1	0.1
15	ノルウェー	1	0.1
16	スウェーデン	1	0.1
17	香港	1	0.1
	全体	1044	100.0

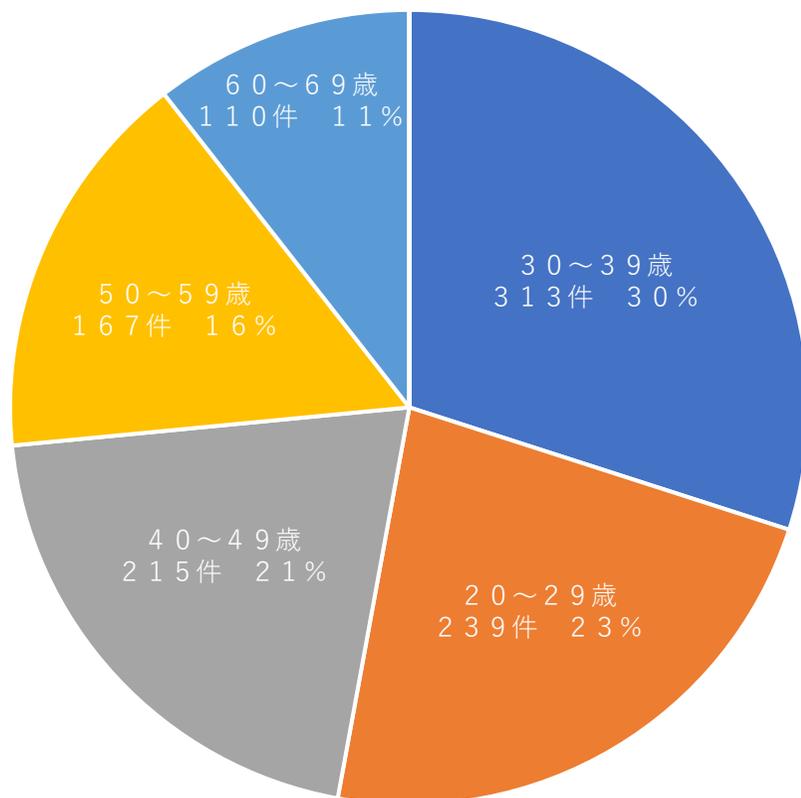
■2-1.職業【選択式回答】



職業従事者が7割を占め、
学生・無職が3割を占める。

■2-2.年齢【選択式回答】

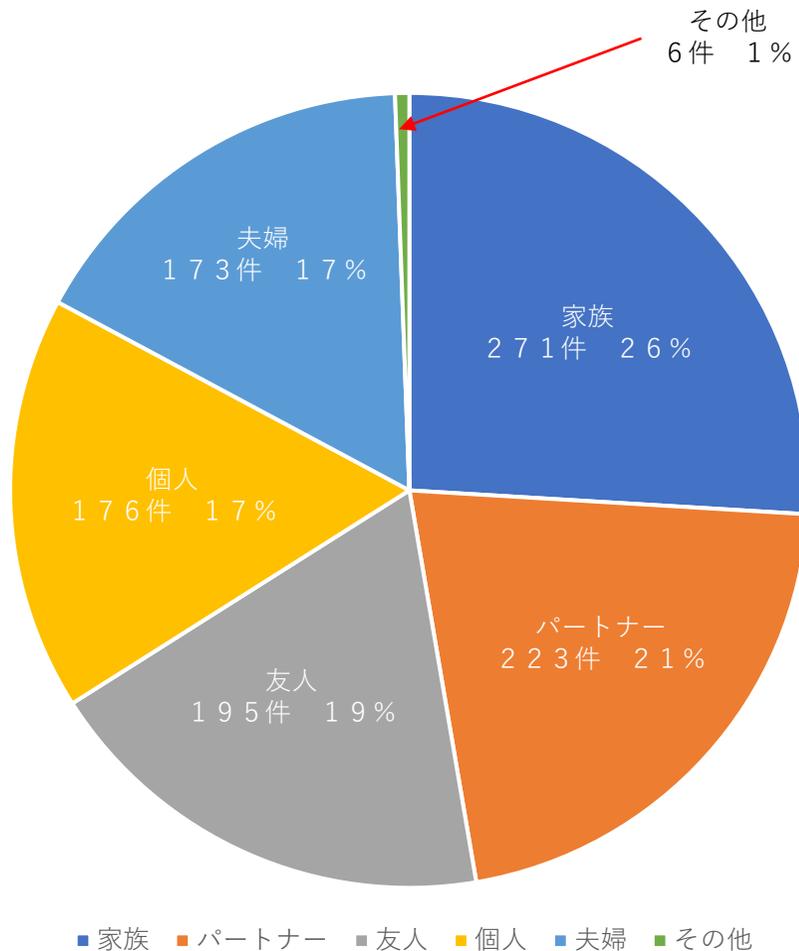
19歳以下 0件 0%	70～79歳 0件 0%	80歳以上 0件 0%
----------------	-----------------	----------------



アンケート結果では全ての年代が均等に冬のアクティビティに興味があるということが分かる。

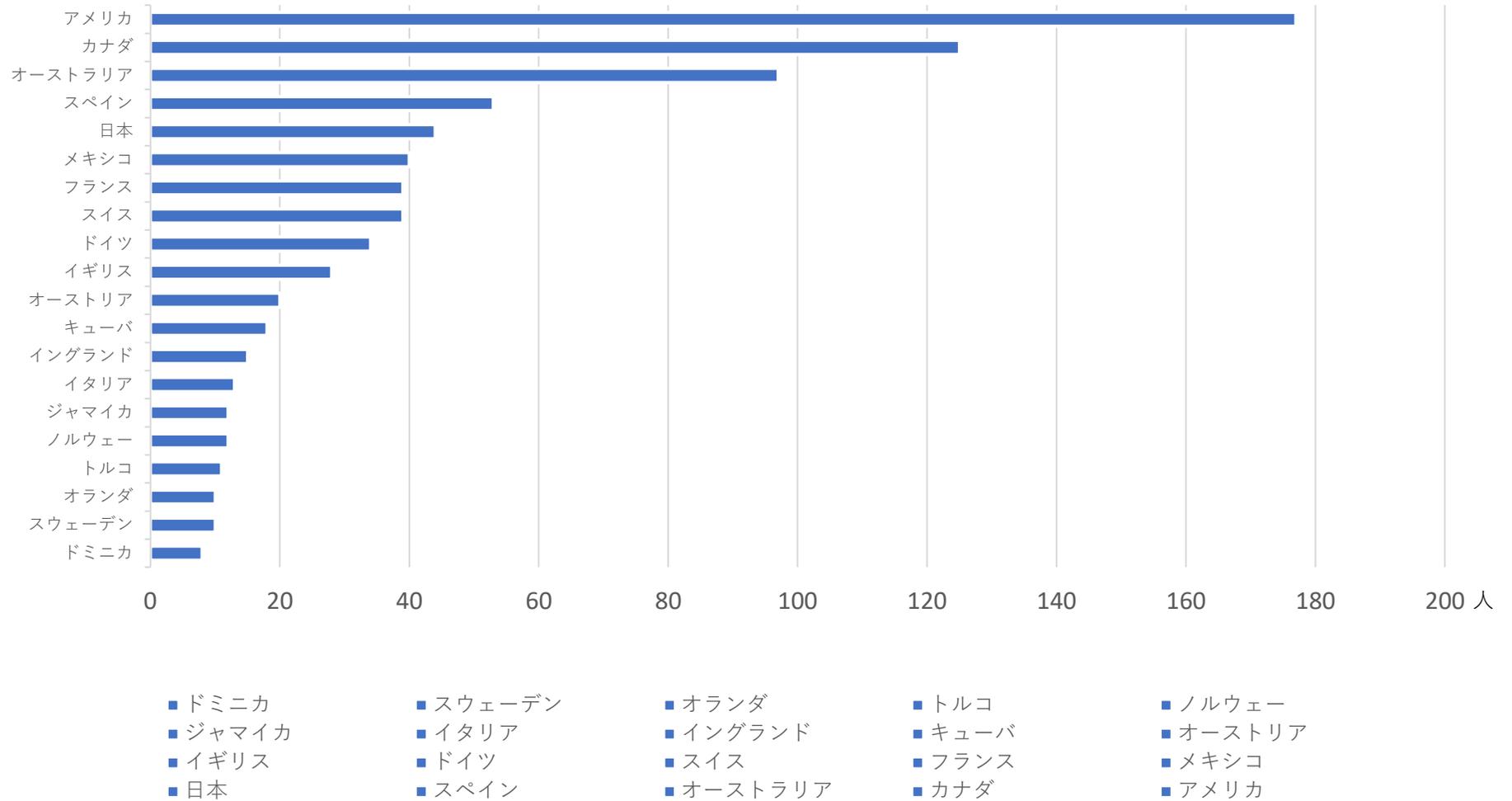
■ 30～39歳 ■ 20～29歳 ■ 40～49歳 ■ 50～59歳 ■ 60～69歳 ■ 19歳以下 ■ 70～79歳 ■ 80歳以上

■3.誰と旅行に行きますか【選択式回答】



BtoBと同様親密な関係性で構成されている。

■4.よく行く国【選択式回答】（75カ国中上位20カ国抜粋）



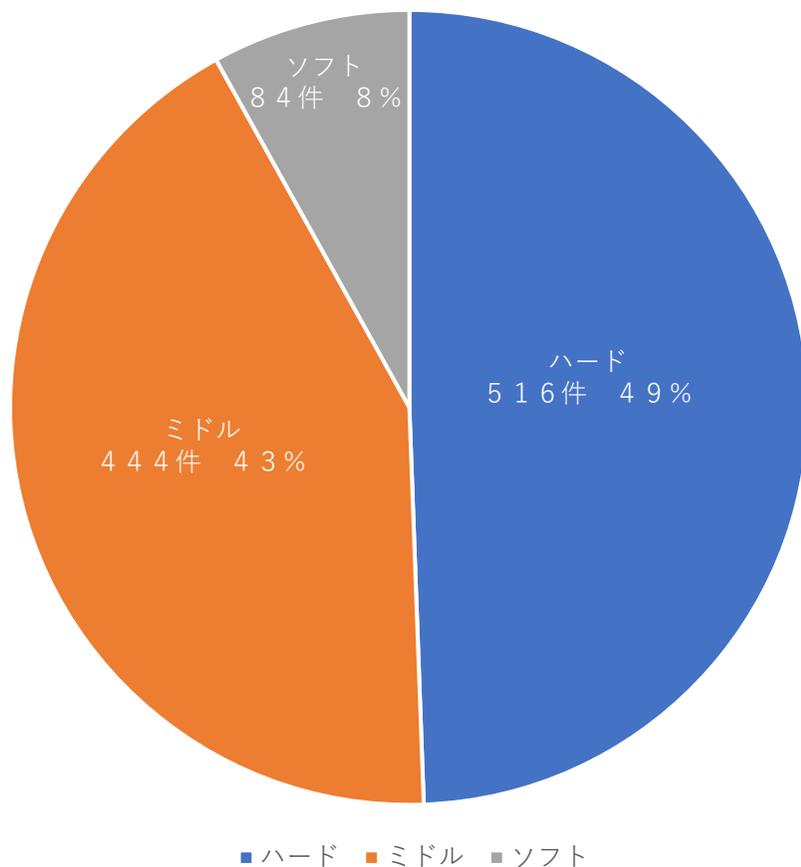
■4.よく行く国【選択式回答】（上位20カ国抜粋）

アメリカ	カナダ	オーストラリア	スペイン	日本	メキシコ	スイス	フランス	ドイツ	イギリス
17%	12%	9,2%	5%	4,2%	4%	3,7%	3,7%	3,2%	2,6%

オーストリア	キューバ	イングランド	イタリア	ノルウェー	ジャマイカ	トルコ	スウェーデン	オランダ	ドミニカ
1,9%	1,7%	1,4%	1,2%	1,1%	1,1%	0,9%	0,9%	0,9%	0,7%

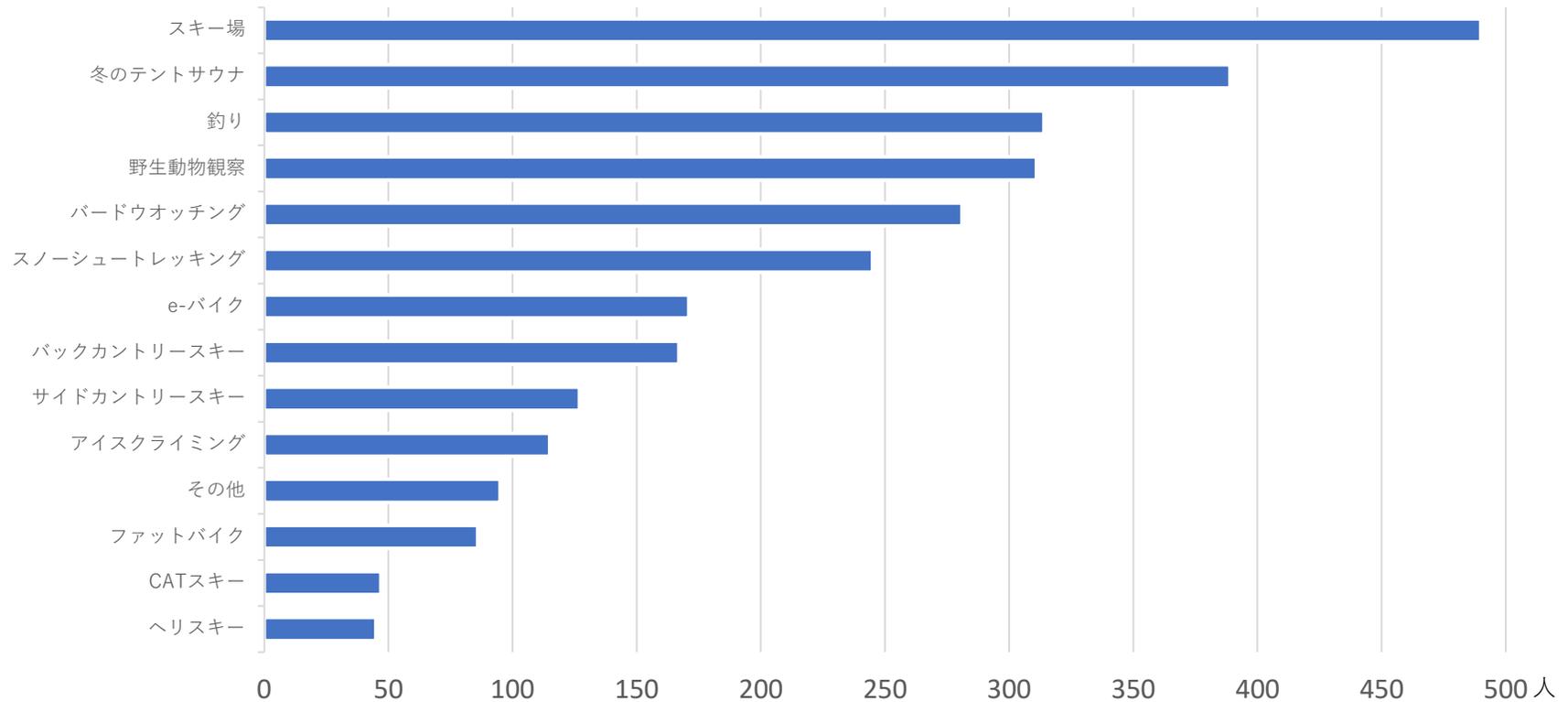
調査国が限定されているが北米が上位を占めており、続いてヨーロッパ、オーストラリアの人気の高いことが分かる。日本においてはまだ認知度が低いことがいえる。また野生動物観察が可能な気温が高い国が含まれることから、ワイルドライフへの関心が高いことが分かる。

■5.あなたのアクティビティスキル（経験値）について教えてください【選択式回答】



ミドルとハードが大半を占めており、経験値が高い旅行者は個人旅行を求める傾向がある。

■6.よく行う冬のアクティビティについて教えてください【複数回答可能】



- ヘリスキー
- CATスキー
- ファットバイク
- その他
- アイスクライミング
- サイドカントリースキー
- バックカントリースキー
- e-バイク
- スノーシュートレッキング
- バードウォッチング
- 野生動物観察
- 釣り
- 冬のテントサウナ
- スキー場

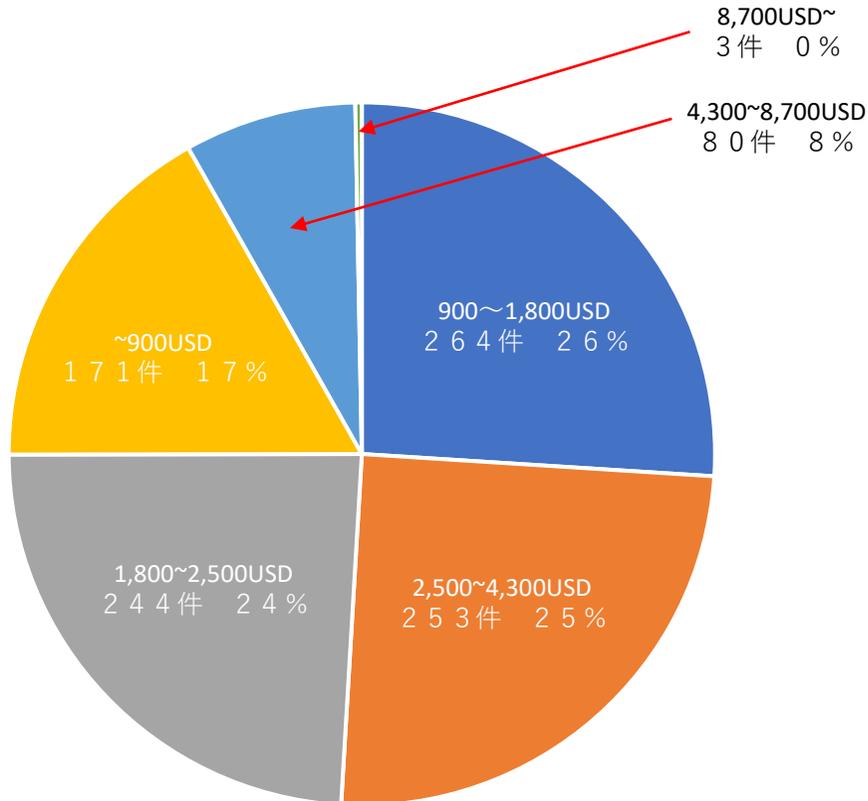
■6.よく行う冬のアクティビティについて教えてください【複数回答可能】

スキー場	冬のテントサウナ	釣り	野生動物観察	バードウォッチング	スノーシュートレッキング	e-バイク
47%	37%	30%	30%	27%	23%	16%

バックカントリースキー	サイドカントリースキー	アイスクライミング	その他	ファットバイク	CATスキー	ヘリスキー
16%	12%	11%	9%	8%	5%	4%

P 1 7 BtoB取り扱いアクティビティの結果と異なり、冬のテントサウナが37%と興味関心の違いが分かる。また野生動物観察・バードウォッチングは人気の高いアクティビティであることが分かる。

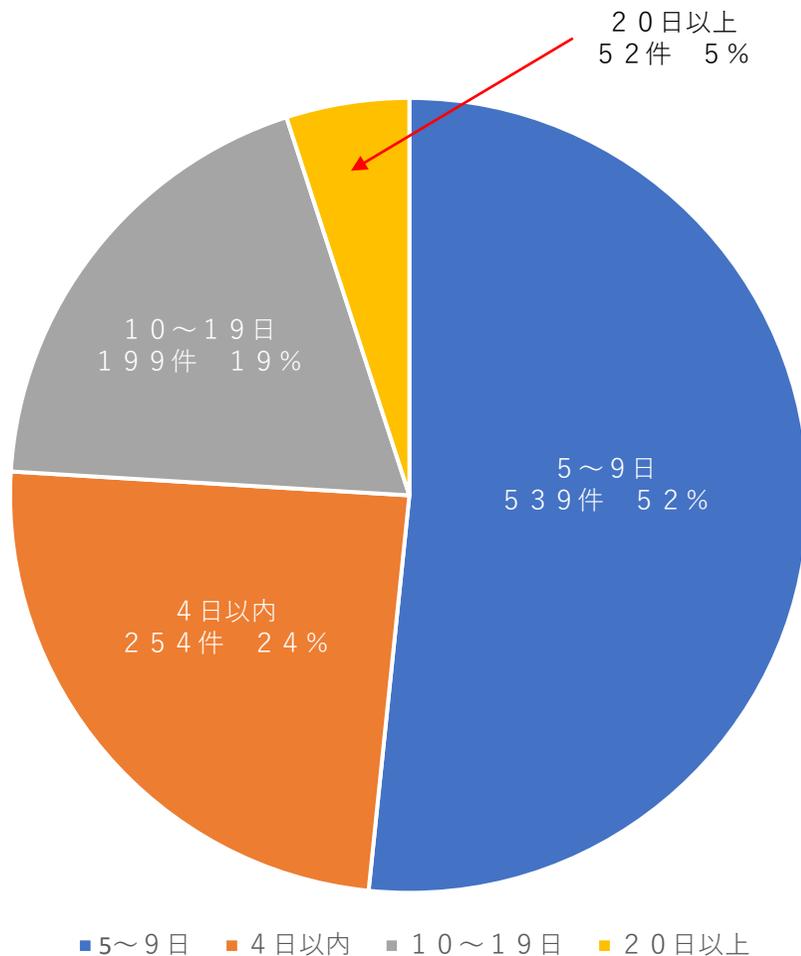
■7.旅行にかける旅行費用について教えてください (航空券費用も含む) 【選択式回答】



低価格から高価格な商品まで様々なニーズがあることが推測される。

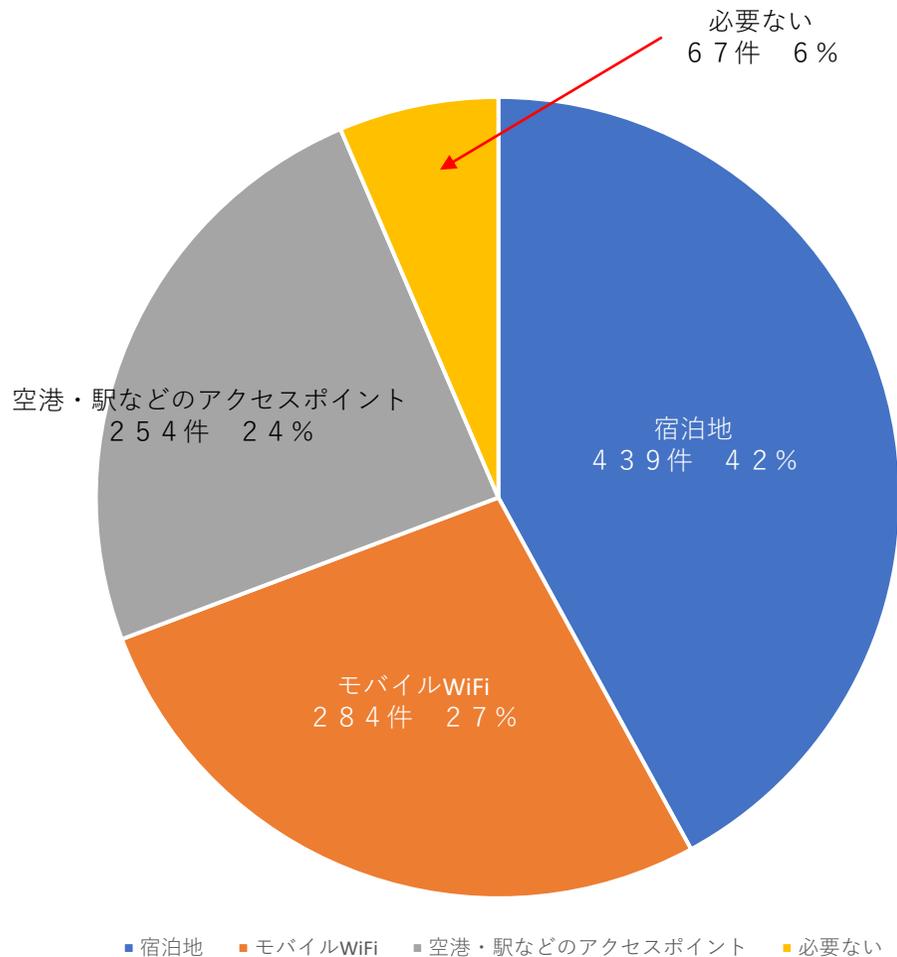
- 900~1,800USD (760~1,500EUR)
- 1,800~2,500USD (1,600~2,100EUR)
- 2,500~4,300USD (2,200~3,700EUR)
- ~900USD (750EUR)
- 4,300~8,700USD (3,800~7,500EUR)
- 8,700USD~ (7,600EUR)

■8.旅行平均期間について教えてください【選択式回答】



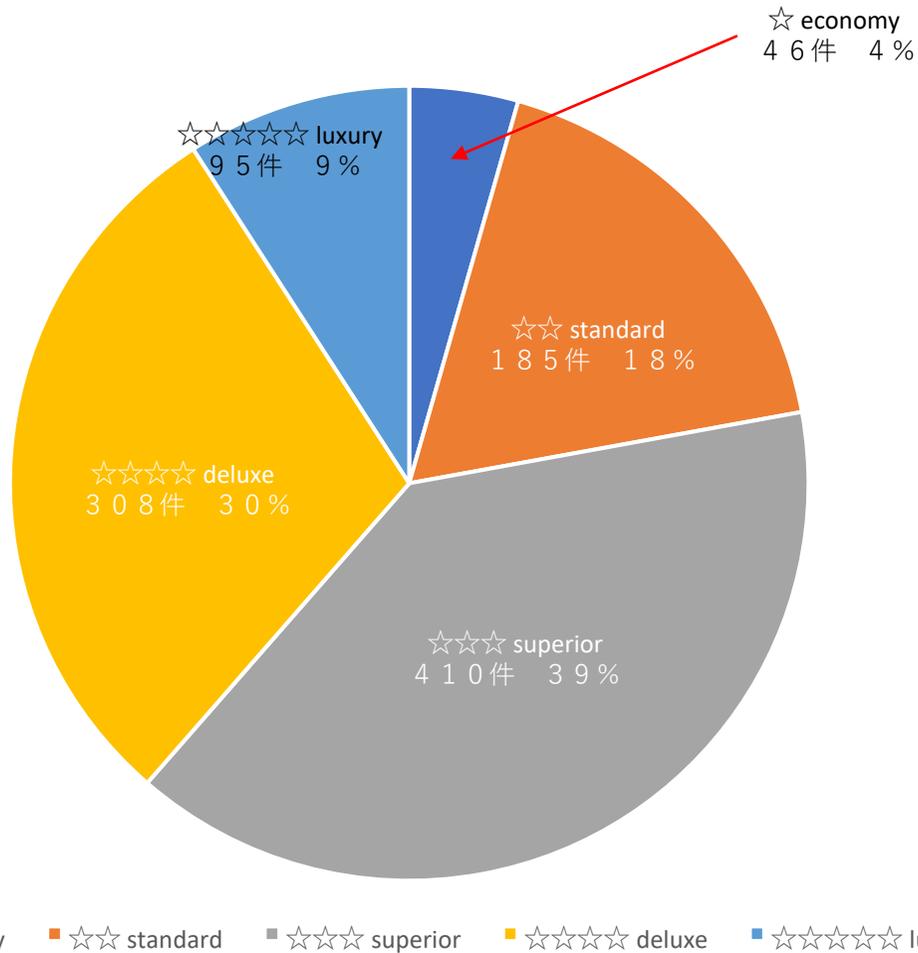
5～9日間の期間が52%と半数を占める。4日以内の短期間は24%、10～19日間の長期間は19%と期間については様々なニーズがあることが推測される。

■9.必要とする通信環境について教えてください【選択式回答】



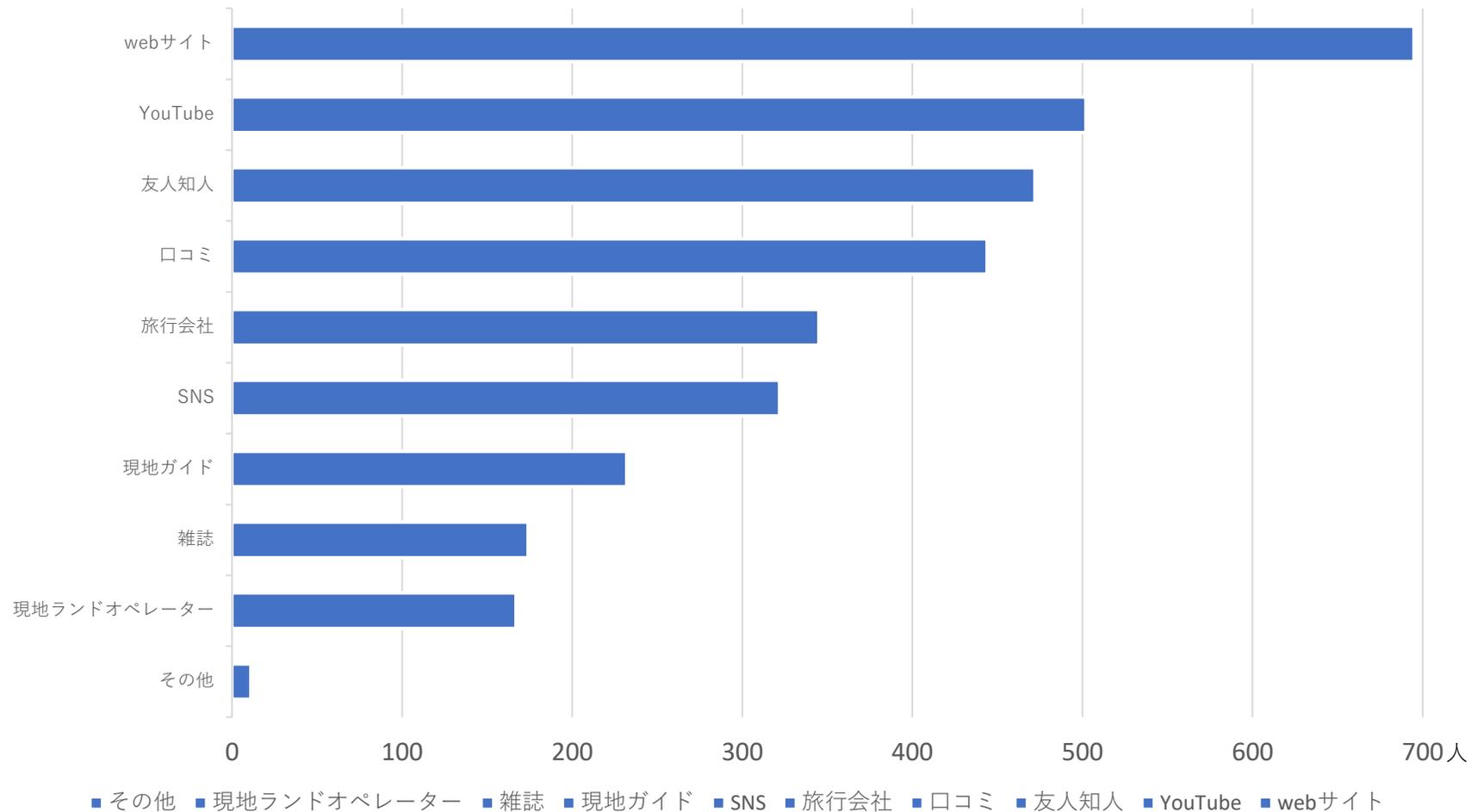
宿泊地での利用を希望する方が42%であるが、モバイルWiFi、空港などのアクセスポイントを希望した方を合わせると51%で移動中も通信環境が必要ということが分かる。

■10.宿泊したいホテルグレードについて教えてください【選択式可能】



スーペリア・デラックスを合わせると約7割を占めホテルへの関心が高い事がわかる。低価格ランクホテルも選択肢として軽視することはできない。

■11. アクティビティコンテンツの情報収集方法について教えてください【複数回答可能】



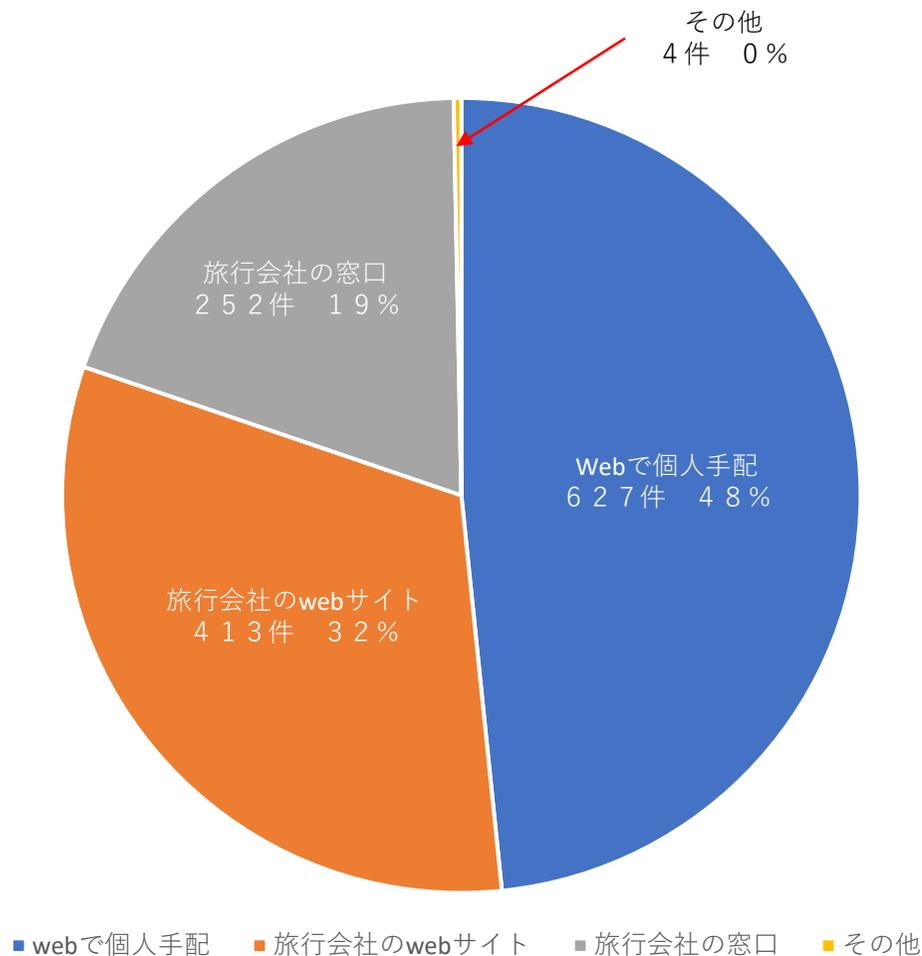
■11.アクティビティコンテンツの情報収集方法について教えてください【複数回答可能】

webサイト	YouTube	友人知人	口コミ	旅行会社
67%	48%	45%	43%	33%

SNS	現地ガイド	雑誌	現地ランドオペレーター	その他
30%	22%	17%	16%	1%

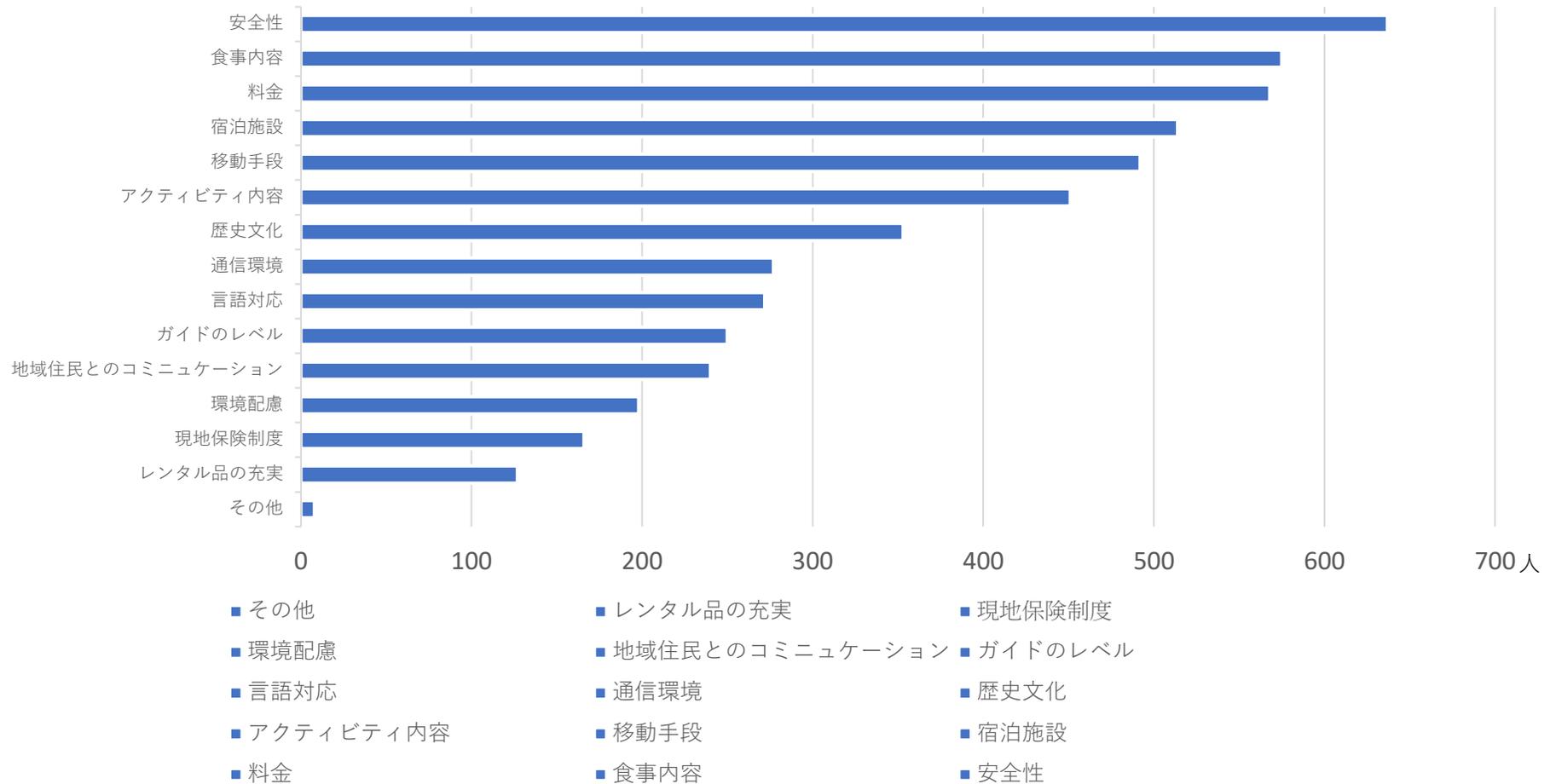
口コミも多いがWebサイト・YouTube・SNSから情報収集するケースが多い。

■12.旅行の予約方法について教えてください【選択式回答】



Web個人手配48%、旅行会社のwebサイト32%とweb上での予約が全体の80%を占めている。

■13.アクティビティコンテンツを選ぶ際に重要視していることについて教えてください【複数回答可能】



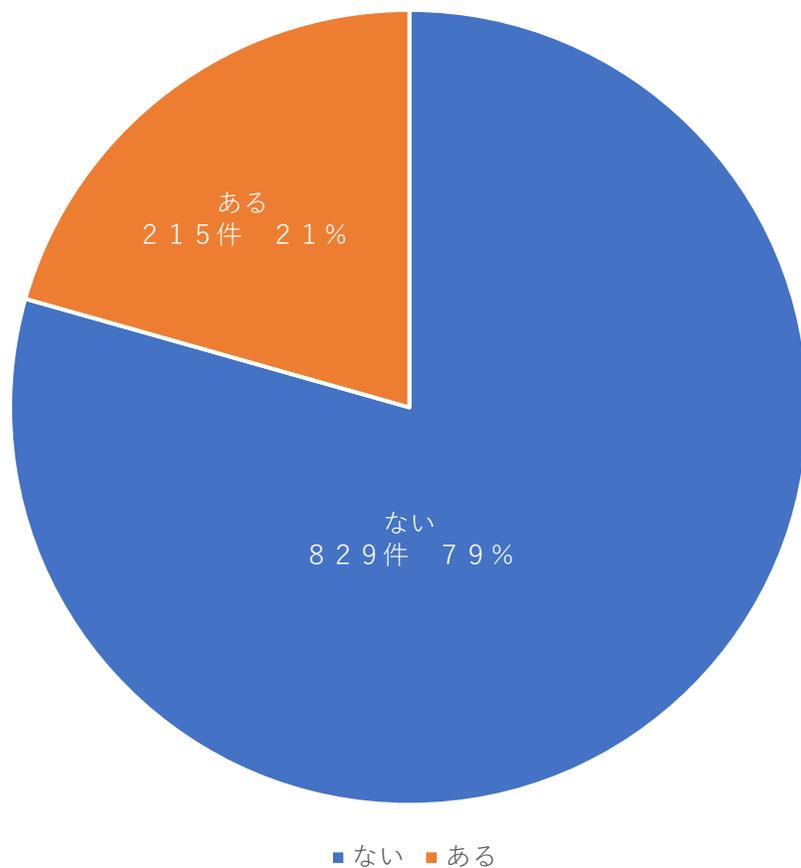
■13.アクティビティコンテンツを選ぶ際に重要視していることについて教えてください【複数回答可能】

安全性	食事内容	料金	宿泊施設	移動手段	アクティビティ内容	歴史文化	通信環境
61%	55%	54%	49%	47%	43%	34%	27%

言語対応	ガイドのレベル	地域住民とのコミュニケーション	環境配慮	現地保険制度	レンタル品の充実	その他
26%	24%	23%	19%	16%	12%	1%

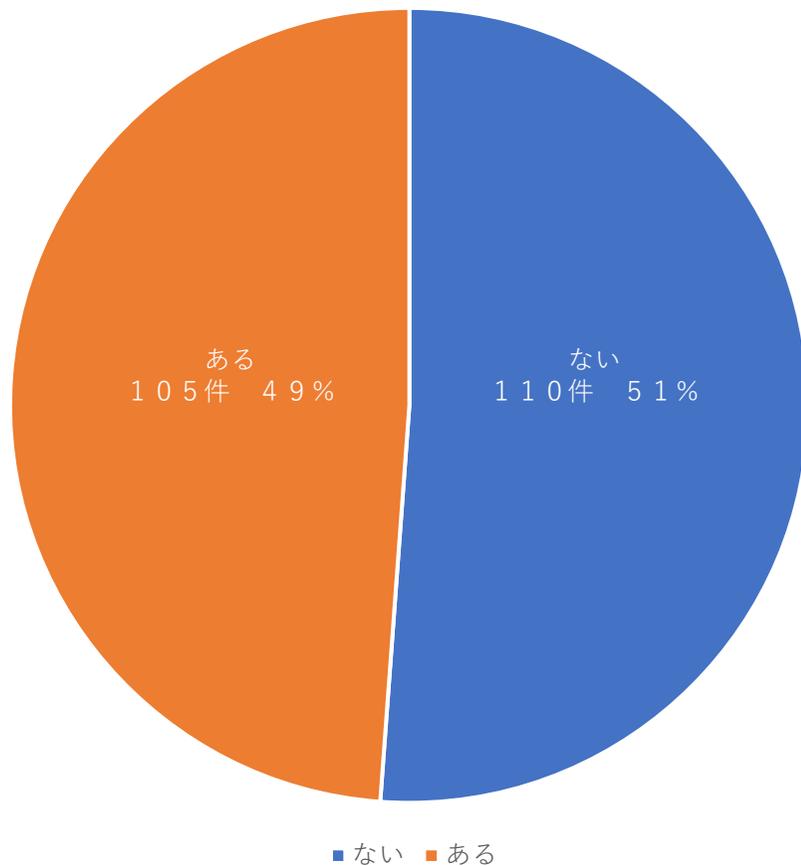
P20,21 BtoBアンケートではアクティビティの内容を重要視していたが、安全性が重要視されている。複数回答でのアンケートでBtoBより全体的に%が低いことから、個人旅行者は重要視するポイントを複合的に選ばない傾向がある。

■14.日本に行ったことがありますか【選択式回答】



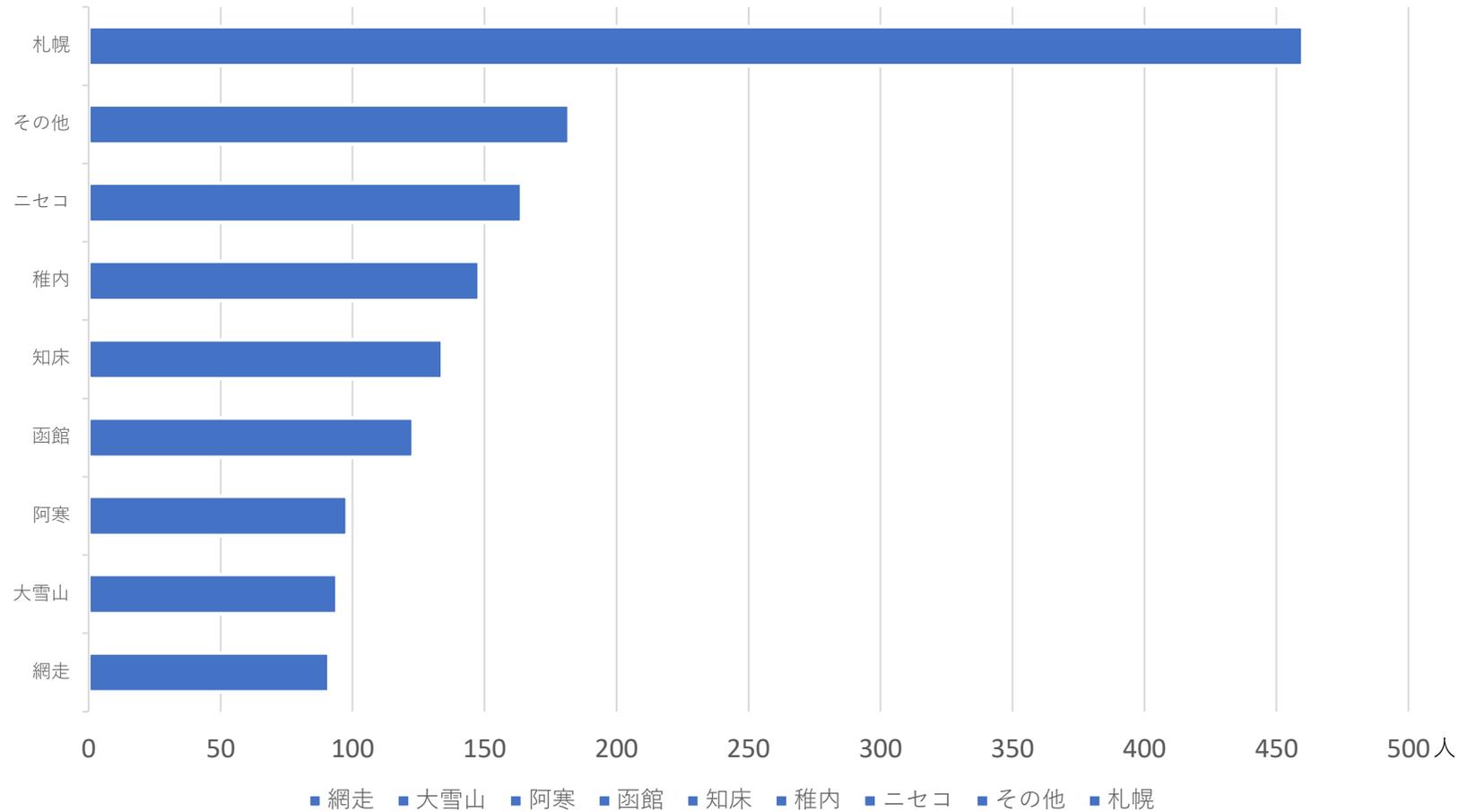
訪日経験がない方が79%である。

■15.前問で「ある」と答えた方への質問です 北海道に行ったことがありますか【選択式回答】



訪日経験があるなかで北海道に来たことがある方は49%と約半数。

■16.北海道の知っている場所をお答えください【複数回答可能】



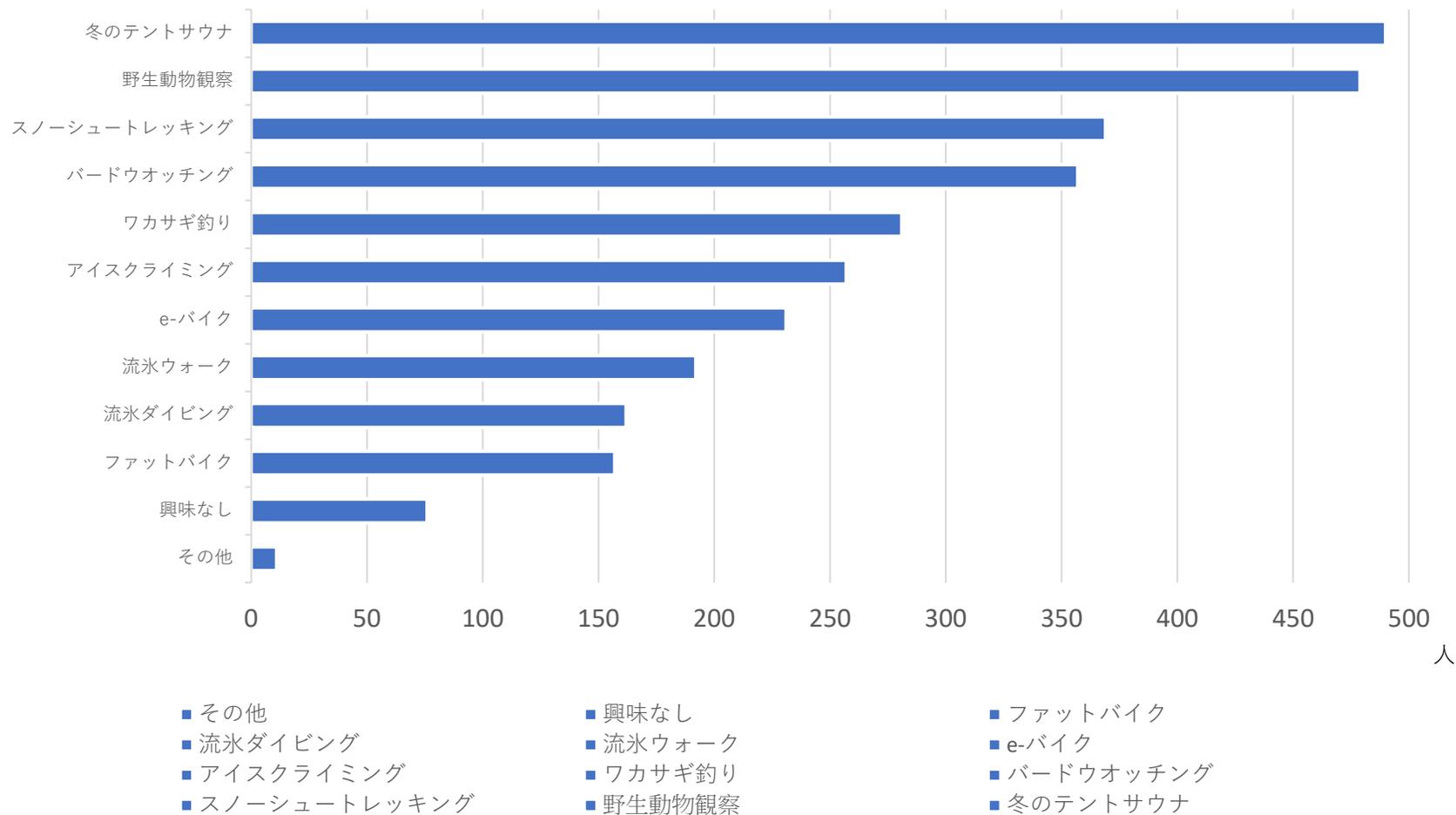
■16.北海道の知っている場所をお答えください【複数回答可能】

札幌	その他	ニセコ	稚内
44%	17%	16%	14%

知床	函館	阿寒	大雪山	網走
13%	12%	9%	9%	9%

札幌と答えた方が44%と他の地域よりも認知度が高いことが分かる。

■17.北海道では以下の冬のアクティビティが楽しめます興味のあるものについて教えてください【複数回答可能】



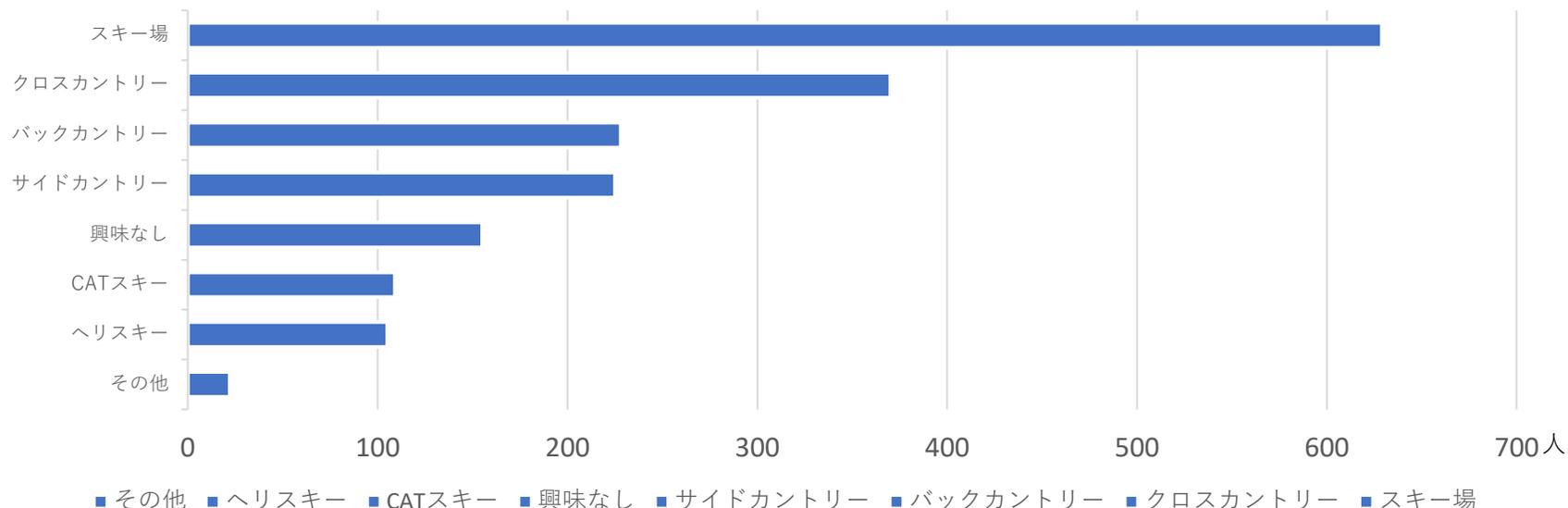
■17.北海道では以下の冬のアクティビティが楽しめます興味のあるものについて教えてください【複数回答可能】

冬のテントサウナ	野生動物観察	スノーシュートレッキング	バードウォッチング	ワカサギ釣り	アイスクライミング
47%	46%	35%	34%	27%	25%

e-バイク	流氷ウォーク	流氷ダイビング	ファットバイク	興味なし	その他
22%	18%	16%	15%	7%	1%

冬のテントサウナ・野生動物観察・スノーシュートレッキング・バードウォッチングといったコンテンツが北海道において注目されていることが分かる。

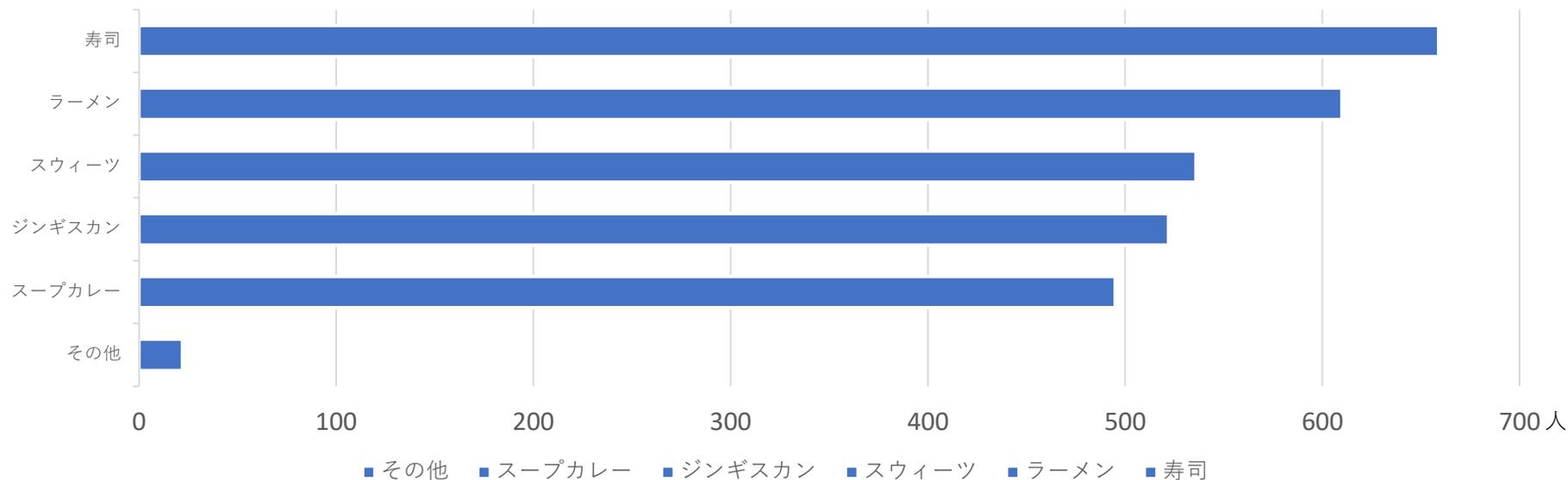
■18.北海道のスキー・スノーボードについて興味のあるものについて教えてください【複数回答可能】



スキー場	クロスカントリー	バックカントリー	サイドカントリー	興味なし	CATスキー	ヘリスキー	その他
60%	35%	22%	21%	15%	10%	10%	2%

スキー場への興味関心が60%と上位を占める他、クロスカントリーへの興味関心も高い。

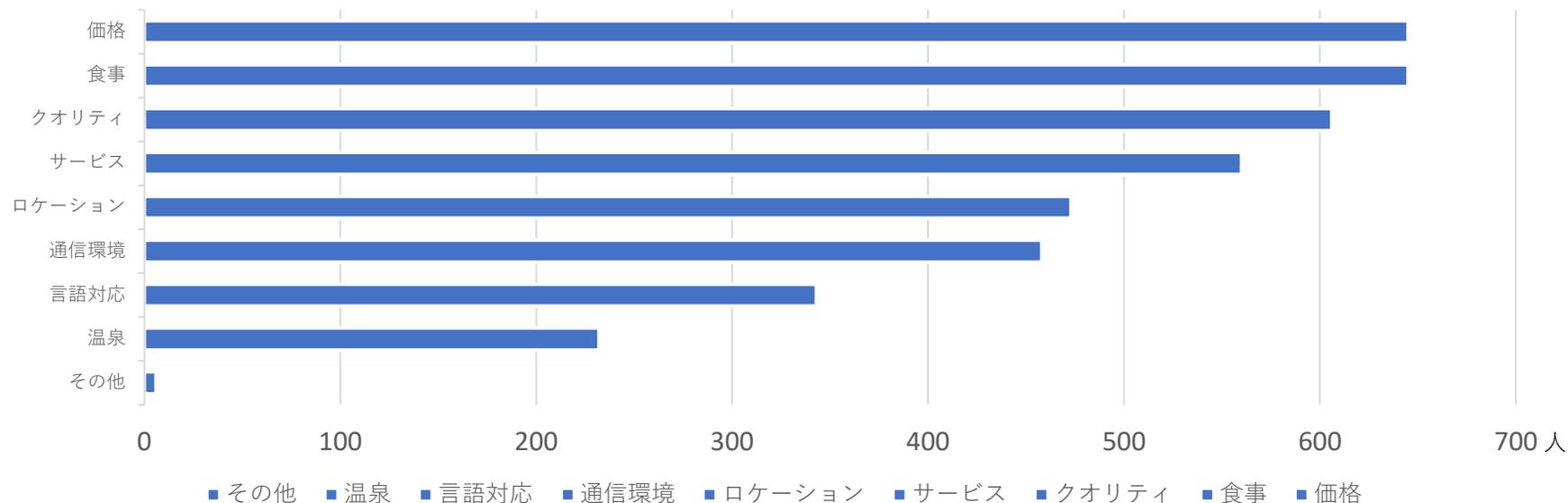
■19.旅行での食文化について興味のあるものを教えてください【複数回答可能】



寿司	ラーメン	スイーツ	ジンギスカン	スープカレー	その他
63%	58%	51%	50%	47%	2%

北海道の食文化については項目に関わらず高い関心があることが分かる。

■20.宿泊施設を選ぶ際に重要視することについて教えてください【複数回答可能】



価格	食事	クオリティ	サービス	ロケーション	通信環境	言語対応	温泉	その他
62%	62%	58%	53%	45%	43%	33%	22%	1%

全体的に興味関心はあるが、温泉は22%と低く魅力的なコンテンツとして伝えていく必要がある。

■21.アイヌ文化についての意識調査【5段階評価】

質問内容

北海道にはアイヌ文化という13世紀から現代までに至る歴史のなかで生み出された文化があります。自然の恵みに感謝し、自分たちに役立つもの、自分たちの力の及ばないものを神として、日々、祈りと様々な儀式を行ってきました。彼ら先住民族の歴史文化に触れることもアクティビティコンテンツとして体験したいと思いませんか。

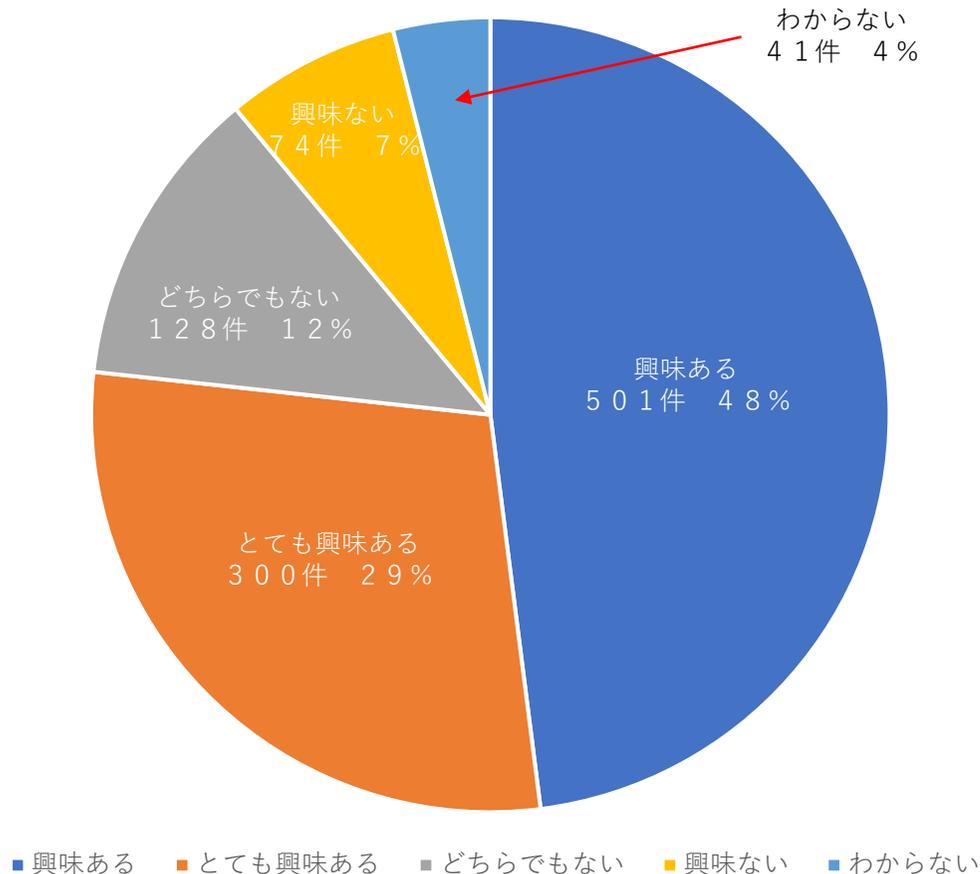
北海道にはアイヌ文化という13世紀から現代までに至る歴史のなかで生み出された文化があります。自然の恵みに感謝し、自分たちに役立つもの、自分たちの力の及ばないものを神として、日々、祈りと様々な儀式を行ってきました。彼ら先住民族の歴史文化に触れることもアクティビティコンテンツとして体験したいと思いませんか。	全体	1	2	3	4	5
		参加したい	参加を検討したい	興味はあるが参加しない	参加しない	興味がない
ウポポイ(民族共生象徴空間)アイヌ文化の復興・発展のための拠点となるナショナルセンターです。豊かな自然に抱かれたポロト湖のほとり、アイヌ文化の多彩	1044 100.0	324人 31.0%	275人 26.3%	321人 30.7%	67人 6.4%	57人 5.5%
アイヌ古式舞踊鑑賞(阿寒湖アイヌシアター)	1044 100.0	210人 20.1%	299人 28.6%	356人 34.1%	119人 11.4%	60人 5.7%
アイヌ伝統儀式	1044 100.0	223人 21.4%	290人 27.8%	352人 33.7%	116人 11.1%	63人 6.0%
アイヌ伝統楽器体験	1044 100.0	220人 21.1%	276人 26.4%	337人 32.3%	139人 13.3%	72人 6.9%
アイヌ木彫り制作	1044 100.0	226人 21.6%	300人 28.7%	319人 30.6%	128人 12.3%	71人 6.8%
アイヌ紋様刺繍体験	1044 100.0	194人 18.6%	270人 25.9%	345人 33.0%	161人 15.4%	74人 7.1%
アイヌ文化の食事	1044 100.0	361人 34.6%	294人 28.2%	252人 24.1%	84人 8.0%	53人 5.1%

海外旅行者の約50%近くはアイヌ文化へ興味を持っているということが分かる。

■22.縄文文化についての意識調査【5段階評価】

質問内容

縄文は日本独自の時代区分。約1万年以上続いた時代。「農耕・牧畜」と定住がほぼ同時に始まった世界の他地域とは異なり、縄文の人々は獣や魚、果物などをとって食べる「狩猟・採集・漁労」の生活をしながら、1カ所に定住するようになった。北東北と北海道に点在する17の遺跡が世界遺産に登録されました。



縄文文化への興味関心は高く
異文化を伝えるコンテンツと
して商品造成を検討する価値
はある。

■23.北海道の冬のアクティビティツアーについて要望や質問があれば教えてください（コメント抜粋）

1	宿泊施設について、日本語を知らなくても簡単に交流できるように、英語のサインや文章などの資料が十分にあることを知りたいです。
2	地元の人と同じような経験をしたいです。環境保護への取り組みにも期待しています。
3	ずっと日本に行きたいと思っています。私ができるウィンタースポーツを探したいと思っています。
4	忘れられない体験をしたいです。
5	ホテルで過ごすだけでなく、地元の人と交流ができて多くのアクティビティを経験したいです。
6	世界各国でスキーを行ってきました。日本でスキーを行ってみたいです。
7	冬にまた北海道に行きたいと思います。北海道がとても気に入り、ホテルも素晴らしく、人々もとても親切でした。
8	私はいつも冬の北海道に行きたいと思っています。伝統的な建築と雪はとても美しいです。アイヌ文化の歴史を感じることができる場所にも行ってみたいです。
9	ウィンターアクティビティの魅力を伝えるために多言語のガイドがいれば素晴らしいと思います。
10	私は北海道に非常に興味があります。北海道の食べ物と文化にとっても興味があります。